

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-50)、
廃棄物管理施設(25)、MOX燃料加工施設(2-19))」
2. 日時：令和5年4月5日(水) 13時30分～17時00分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
核燃料施設審査部門
(原子力規制部新基準適合性審査チーム)
古作企画調査官、大岡主任安全審査官、田尻主任安全審査官、藤原主任
安全審査官、上出安全審査官、清水係員、横山原子力規制専門員
日本原燃株式会社 燃料製造事業部 副事業部長(新規制基準) 他15名
東京電力ホールディングス株式会社 サイクル技術グループ
グループマネージャー
関西電力株式会社 原子力事業本部 原子燃料部門
原燃計画グループリーダー 他1名
東北電力株式会社 原子力部 原子力技術 課長 他1名
電源開発株式会社 原子力技術部 原子燃料室 上席課長
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年
12月26日)
「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可
申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html
- ・ 令和5年2月28日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和5年3月29日
「日本原燃（株）MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」

・ 令和5年3月31日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|---|
| 0:00:01 | しました。それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始しますと本日のヒアリングは、令和4年12月26日に申請が、 |
| 0:00:12 | また再処理施設、廃棄物管理施設と、 |
| 0:00:15 | 令和5年2月28日に申請があったMOX燃料加工施設の設工認申請について等、ヒアリングにて事実確認を行うものになります。 |
| 0:00:26 | 山崎規制庁側の出席者を紹介いたしますと本庁会議室からタジリ、横山シミズ、 |
| 0:00:34 | あとその他WEBからコサクカミデオオオカフジワラ。 |
| 0:00:39 | 以上になります。 |
| 0:00:42 | 江藤それでは日本原燃の方から出席者の紹介と、本日の議題の構成等、達成目標について説明をお願いします。 |
| 0:00:54 | はい。日本原燃事務局の中浜でございます。日本原燃側の出席者紹介いたします。 |
| 0:01:03 | まず責任者といたしましてタカマツ、事務局より、タニグチイシハラ。 |
| 0:01:10 | カサモ。 |
| 0:01:11 | ヤマダ。 |
| 0:01:12 | キクチ。 |
| 0:01:14 | 本日、閉じ込め、換気、貯蔵廃棄、それぞれの条文がございますけれども、そちらの条文の担当で、 |
| 0:01:23 | トヨカワ、 |
| 0:01:25 | ウチヤマ、 |
| 0:01:26 | 柴田。 |
| 0:01:28 | 佐藤。 |
| 0:01:30 | 福山。 |
| 0:01:31 | エミ。 |
| 0:01:33 | 内川。 |
| 0:01:34 | コシカ。 |
| 0:01:36 | カモシダ。 |
| 0:01:37 | そして、ナカハマ以上となります。 |
| 0:01:41 | 本日ご確認いただきます資料でございますけど、先ほど申し上げました、 |
| 0:01:46 | 閉じ込め、換気、貯蔵廃棄、 |

| | |
|---------|---|
| 0:01:51 | それぞれ 00-02 共通地域ですね。 |
| 0:01:55 | それに加えまして関連する個別補足説明資料でございます。閉じ込めの 01 閉じ込め-02。 |
| 0:02:04 | 町道-01 以上七つの資料をご用意させていただいております。 |
| 0:02:10 | それではですね、イシハラの方からご説明の開始させていただきます。すいませんコサクです。ちょっと原燃から説明始める前にですね、 |
| 0:02:20 | 今日のヒアリングの位置付けを確認をしておきたいと思います。 |
| 0:02:27 | 今日の午前中の委員会、確認させていただいてると思いますけど、 |
| 0:02:32 | 審査進捗について事務局の方からですね、規制委員会に報告をし、その場で先日の会合で、 |
| 0:02:45 | 説明いただいた申請書不備についての状況なりを、話をし、 |
| 0:02:53 | 経営層側の問題ということを踏まえて短時間のCEO会議を開催して社長の意見を聞くというようなこと或いはインテイク交換 |
| 0:03:04 | ということだと思いますけど、実施するという事になってます。それについてです。それをやらないとヒアリングがとかっていうことではないのですけど、 |
| 0:03:16 | それと関連で |
| 0:03:19 | 再処理の方は、その検討体制をですね、しっかりとしていただいてコミュニケーションをとれるようにという話も、介護ナットのラップアップで話をしている、 |
| 0:03:32 | その状況がまだ聞けてないと、ということなので、再処理自体ヒアリングするのはちょっとできる状況にないかなと思って、 |
| 0:03:42 | それに、 |
| 0:03:44 | なのでそれ再処理自体でいうとその状況を聞かせていただいてからじゃあどう進めましょうかと。 |
| 0:03:50 | ということだと思うんですけど、その辺りまず原燃での状況って説明できる方いらっしゃいますか。 |
| 0:03:58 | はい。二本木イシハラでございます。はい。 |
| 0:04:02 | サカイ5で、不備のお話させていただきますとアップアップ後そのあとに決得が面談に行かせていただいて、 |
| 0:04:13 | ヒアリングにおいて、方向性であったり、どういうやりとりをするのかっていう、考え方をちゃんと述べられる人間が、全体を引っ張っていくんだという体制を作って、作業方との移出を図っていくと。 |

| | |
|---------|--|
| 0:04:28 | いう体制を構築しますというのが、結局約束した話だと思ってます。そのメンバーはすでに朝日しまして、そのメンバーが、 |
| 0:04:39 | 中心となって、今後の進め方について、決めていかないといけないという状況です。メンバーというのは、現在で言うと私が入ってあと監査委員さんから、 |
| 0:04:50 | 経験のある方で、サポートいただくということで体制を組んでますけども、 |
| 0:04:55 | その全体の進め方であったりどういう体制でやるのかっていう話を今週中には、 |
| 0:05:03 | 面談をしてお話をさせていただきたいなと思ってますがまだちょっと私と決得の間でもうまくまだコミュニケーションが取れてない状況でございまして、今週にはやりたいということだけは共通認識で今持っておるところでございます。 |
| 0:05:17 | そういった体制の話に進め方をこうやってグリップしてやっていくんだということのお話をさせていただいた後に、じゃあ、 |
| 0:05:25 | 今までいろいろ手広くやってましたけど、身の丈に合うとすると全部平行に合わせて走らせる、無理であれば、優先順位をつけてこういう項目で大成功してやっていきますという話をしてスケジュールとして、 |
| 0:05:38 | スタートを切ろうということで考えてました。はい。 |
| 0:05:46 | はい、加来ですありがとうございます。今の話でいうと、今週面談っていうのをやりたいのであれば |
| 0:05:54 | 話せることの整理がまだこの時点でできてないにしてもですね、調整しておいてもらわないと、もう水曜日ですから、 |
| 0:06:05 | 難しいんじゃないかなというので、よろしくお願いします。 |
| 0:06:09 | それで、その上で今日は |
| 0:06:13 | 再、再処理MOXということで話 |
| 0:06:16 | 出ましたけど、基本はMOXであってMOX数の |
| 0:06:23 | 特徴というか、 |
| 0:06:27 | 説明事項になるところ、最初にはメジャーなものじゃない。 |
| 0:06:31 | いうことに対してヒアリングをして、一応関連するので最初にも同席をし、 |
| 0:06:39 | フォローしていくと。 |
| 0:06:41 | ということでの対応と理解をしますのでよろしくお願いします。 |

| | |
|---------|---|
| 0:06:45 | 石原さんよろしくお願ひします。 |
| 0:06:48 | はい、二本木西原でございます。はい、ありがとうございます。今お話をいただいた認識のもとに進めさせていただきたいと思ひます。 |
| 0:06:56 | 先ほど中浜の方から資料の紹介がありましたが、今日まず冒頭ですね、 |
| 0:07:06 | 審査会合でもお約束をしました全体の進め方っていうのは、再処理を約束をしている1ポツより、2-1及び2-2上についていうことは、MOXも変えるつもりはありませんので同じようにやろうと思ひてます。 |
| 0:07:19 | 今日、エントリーをしてる設備資料の中にも、2-2だろうというのも幾つか含まれてまして、これについて細かい話を今日するつもりもございません。 |
| 0:07:30 | どちらかという、1ポツの中でまずちゃんと決めておかないといけないこと、本来、私どもの方で、 |
| 0:07:38 | そういったことを決めて、申請書に反映しなきゃいけなかったところではあるんですけども若干まだ手が足りてないところがありますのでそういうところを、どういうふうに今、現状改定をしたいのかということの、 |
| 0:07:52 | 申請書としての構成の話であったり、1ポツの範囲の整理の話であったりということを見せていただければと思ひます。 |
| 0:08:00 | 一方金曜日に2-1の関係で、設備の構造の話をエントリーさせていただいてますこれ共通8-2を出させていただきましたが、これも前回、ヒアリングの中で共通8でやるのかということのご指摘がございました。 |
| 0:08:17 | やはり私としても考えてもやはり共通8でやるっていう位置付けが、どうしてもまだうまく理由も説明できてないところでもありますので、 |
| 0:08:27 | 再処理の共通12をやってますけどもあれとジョイントして、一体となって説明の整理をさせていただこうと思ひます。PRについては現状の整理はこうなってますということだけを説明しようと思ひてますが、 |
| 0:08:40 | 今後共通人員の中で整理をして、同じように説明をさせていただくということ考えておりますということでございます。全体の進め方はそういうことで考えてございます。 |
| 0:08:52 | ここについて何かそうじゃないだろうとかっていうのがあれば、お話しただければと思ひます。 |
| 0:08:58 | 規制庁日下です。それで結構なんですけど、金曜日については、 |

| | |
|---------|---|
| 0:09:05 | 現状こうですというだけじゃなくてですね、共通中に持っていくにあたりこういうことを考えてますとかこういうふうにやっていきますっていう方向性もあわせて説明いただければと思いますけど、大丈夫ですよ ね。 |
| 0:09:19 | はい。日本原燃石原でございます。はい。おっしゃっていただいている通りだと思ってます。はい。すいません正直、共通にMOXのメンバーに見せたら意味がわからなくなってしまったので、 |
| 0:09:30 | 議題としてしっかり本部も含めて再整理させていただき、はい、その方向性を金曜日説明できればと思います。以上です。 |
| 0:09:38 | はい、古作です。よろしくお願ひします。MOXの方もですね、その書類の位置付けなり、どういうことを考えてやっていく必要があるのかっていうのを理解できる資料になってるのが、 |
| 0:09:51 | 大事だと思いますし、そうならないと我々とも認識共有できないと。 |
| 0:09:55 | いうことだと思えばもう我々だったり、 |
| 0:09:59 | 全体の作業者全体っていうこと。 |
| 0:10:02 | 含めですけど、なりますので改善をしていっていただきたいと思ひますしその中で徐々にブラッシュアップできればなと思ひてます。よろしくお願ひします。 |
| 0:10:15 | はい。与儀リーダでございます沖いたしました。それでは、中身というか今日のご説明範囲に沿った |
| 0:10:25 | 説明をさせていただければと思ひます。 |
| 0:10:29 | はい。まずですね00資料が今、閉じ込め、1期、短期貯蔵等ございま す。 |
| 0:10:38 | 閉じ込めについては第1回の時に、大枠すでに別紙6まで含めてお話を させていただいたところでございます。廃棄ですとか環境ですとか、貯 蔵は、 |
| 0:10:51 | 第2回でエントリーをしたというものでございます。 |
| 0:10:56 | それぞれ00シリーズの構成は同じでございまして、 |
| 0:11:01 | 別紙1それぞれの作り方別紙シリーズの作り方は第1回でお話をさせて いただいたものに沿って、整理をさせていただいているところござい ます。 |
| 0:11:10 | 清。これ中身のお話に入る前にですね、我々としてこの関連しますと言 って、審査会合でもそれぞれ何が関係するかは、 |

| | |
|---------|--|
| 0:11:21 | 答えとしては、全体の排気風量を設定する上でいろんなものが関係して いて、それぞれの関係でリンクをするので、これを一体となって話をさ せていただきたいと。 |
| 0:11:32 | という説明をさせていただきました。 |
| 0:11:35 | 閉じ込めの 05 のシリーズの下、A、 |
| 0:11:39 | 34 ページこれ第 1 回の時に議論をさせていただいた、共通項目第 1 章に ある基本設計方針閉じ込めと、 |
| 0:11:49 | 個別項目第 2 章にある換気廃棄のそれぞれの関係性でございます。 |
| 0:11:54 | 前回ご説明した時には今も変わってませんが、共通である閉じ込め、こ れが全体の方針をカバーしているということでございます。 |
| 0:12:05 | その全体をカバーした第 1 章の共通的な方針に従って個別の設備を展開 する設計を展開するのが、第 2、この一章共通で見直した。 |
| 0:12:17 | 西森閉じ込め関係であるという説明をさせていただいてます。 |
| 0:12:21 | そういう立て付けで今回も、別紙 1 を構成してるんですが、ここでもう すでに見ていただくと、ぱっと見違和感がすでに出てしまうところが、 |
| 0:12:31 | 閉じ込めから延びている右側に行くとも添付書類が 1、閉じ込めに関する 添付書類がいて、会計も添付書類がいるんですけども関係についてはこれ |
| 0:12:42 | 薄くて所、申し訳ないですけど点線で閉じ込めに合流している線がござ います。添付としては、構成としては第 1 章第 2 章、それぞれあった上 で、添付としては、 |
| 0:12:55 | 閉じ込めと関係が、 |
| 0:12:58 | ロジコムの添付書類、相手が廃棄の添付書類ということで構成をしてご ざいます。 |
| 0:13:04 | 結局設備の、このいわゆる逆流防止であるとか、メンテナンスの話で あるとか、あとは、 |
| 0:13:15 | ろ過装置の機能維持ですね、そういったものが、換気設備側の所掌。 |
| 0:13:20 | 配給等を外に出すものに対する能力というのが、排気の役割分担ですと いう説明をしていた。結果としてなかなかうまくハンドリングできなく て今こういう構成になってますけども、 |
| 0:13:36 | 派遣でうまく整理ができてない状況だと思ってます。本来我々と私たち 思ってたのは、閉じ込め、閉じ込めの添付これ大枠の設計方針を受けて ここは不破通。 |

| | |
|---------|---|
| 0:13:46 | 以前は閉じ込めにしか出てきませんのでこれを受ける全体のカバーが閉じ込め、 |
| 0:13:51 | 配置は今ある通り肺機能添付書類Dと、換気設備も当然個別に各設備の添付が行って換気としての説明をしていくという構成になってないといけないと思いながらも、でききれてなくて、それを今後担当整理をさせていただきたいと思ってましたというところでございます。 |
| 0:14:09 | はい。全体としてはこういう構成でそれぞれやるということが1点でございます。 |
| 0:14:16 | サトウ、個別の話で恐縮ですが、閉じ込めの別紙1については先ほど申し上げた通り第1回で全体をすでに見ていただいているところでありますけども、1ヶ所だけ、 |
| 0:14:29 | 今回変更しているところが1ヶ所で金岡千田の飛ばしのところも追加はしてありますが大きく変えたところは8ページ。 |
| 0:14:37 | で、 |
| 0:14:40 | 8ページに青字になっているところの、格好いいですね、MOXを取り扱うグローボックス循環する経路に対する基準地震動Ssによる地震力に対して経路が維持できる設計とする。 |
| 0:14:53 | これを、今、 |
| 0:14:55 | 取り組みの共通方針の中に取り込みました。実際これは今書いてある明確化という位置付けでもともと第1回の時にも、 |
| 0:15:05 | 右側にある、地震による損傷の防止の耐震クラスの表ですね、右下で言うと9ページ。 |
| 0:15:14 | 途中書きにあったものでございます。これを今回この設計からの紐づけかということが、よりわかるようにということで、8ページの |
| 0:15:25 | 1、(イ)の記載を追加をさせていただきます。 |
| 0:15:30 | これも先ほどの添付書類に行くとうなるかっていうとこれ自体第2条の個別の関係に飛ばしますとってまた閉じ込めに戻ってくるという、非常によくわからない構成になってますのでこれも、 |
| 0:15:43 | 先ほどの整理をすれば、それぞれの役割分担に沿った、県処理側の整理もできるのかなと思っているところございました。 |
| 0:15:51 | はい。綴じ込みとして大きくはここを変えたぐらいであれば、添付書類を第2回で示しますと言ってたものを追加をさせていただいたということでございます。 |

| | |
|---------|--|
| 0:16:01 | 細かい記載については、2-2に入る部分もあるかと思えますけども右下103ページですかねそれぞれの |
| 0:16:09 | 数量の設定の仕方みたいなものをさせていただいているということでございます。 |
| 0:16:17 | はい。 |
| 0:16:19 | また全体の話に戻るんですが、これで一応聞き取っております。スタッフの説明は終わりになりますけども数量の設定については今、 |
| 0:16:30 | 右下103ページからで10目として、いろんなこれオープンポートボックス売ろう僕はその前にですね101ページにグローブボックスの負圧のために必要な風量の話を書いてまして、 |
| 0:16:43 | これいきなり不良と細かい話が出てきます。先ほどの、 |
| 0:16:47 | 閉じ込め、IT関係の夜間分散は一体どうなのかっていうところがまたこれ、今、ぐちゃぐちゃになってまして、資料飛んで恐縮です。 |
| 0:17:01 | IPの0資料。 |
| 0:17:05 | これのですね、 |
| 0:17:11 | 右下104ページ。 |
| 0:17:14 | これも別紙資料にありますけども、換気風量の設定の考え方というのをそれぞれ1課の項目を挙げて、展開をされていて、最終的な不良は、 |
| 0:17:26 | 事業許可で言ってる32万方が回る設計だというのが100ページ5ページに書いてあります。 |
| 0:17:31 | 廃棄施設としての風量の最終ゴールは廃棄で示そうと思っておりますけども、今ここにそれぞれ必要な有志が103ページにもチョウゾウ崩壊熱助教の話が出てますけども、 |
| 0:17:43 | 廃棄施設で全体として必要な項目を挙げています。 |
| 0:17:47 | が、それぞれの数字が何ら書いてあるわけでもなく、府閉じ込めだけ負圧の設定の考え方が一生懸命書いてあるということ、また、これが関係するものとして、 |
| 0:18:04 | 貯蔵施設の00を見ていただきますと、貯蔵施設でも、 |
| 0:18:11 | 右下48ページに、基本設計方針が左側にあってまた書きがありまして、貯蔵施設は云々と書いてあって崩壊熱を適切に除去する設計とする。 |
| 0:18:23 | 書いてあって、必要な換気能力については廃棄施設に飛ばしますと言って廃棄に飛んでいると、いうこと。ただし貯蔵施設として必要な換気が |

| | |
|---------|--|
| | 設定されていることは貯蔵で押さなきゃいけないんですけどこれはあまり言及額は1に飛んでいるということで、 |
| 0:18:39 | それぞれ飛ばしちゃってるんですけど具体的な数字が何なのかが明確にそれぞれ書ききれてないというところがありまして、 |
| 0:18:47 | それをしっかりと記載をさせていただくことが必要だと思ってますまだそれが書いてないと、設計方針のご説明にもならないと思ってますので至急それを、 |
| 0:18:59 | 記載を追加をしてやらしていただこうと思ってます。 |
| 0:19:03 | というのが、現状でございましてかつ多数必要があると思っているものでございます。実際 |
| 0:19:10 | 行ったり来たりで恐縮です廃棄施設No131ページに設定根拠があるんですけども、これも、 |
| 0:19:17 | マスキングなので具体的な数字は言いませんがグローブボックスの排気排風機だと思います。 |
| 0:19:25 | そもそも、 |
| 0:19:26 | いや、後で確認しようか。排風機については必要量が何ぼで、根拠ってというのがドーンと数字が書いてあってこの内訳が何か何ら書いてあるわけではないということで、 |
| 0:19:39 | どこまでいっても、なんでこの数字でいいんだっけってのが今よくわからないことになってます。 |
| 0:19:43 | そういったところを、それぞれの役割ルーターに従って、数字なりをちゃんと添付書類で展開をさせていただくということをさせていただかないといけないと思っているというところでした。 |
| 0:19:56 | それぞれ別紙としてこれまで第1回で言ってきたことを3先生に作らせていただけてますが根本的にそういうところが今借りてないと思ってまして至急そこを拡充をして、 |
| 0:20:07 | 整理をさせていただこうと思っておりました。 |
| 0:20:10 | まず、前提として、現状認識とあと改善が必要点でございました。まず一旦ここで説明を切りたいと思います。 |
| 0:20:20 | 規制庁、志水です。それでは福森の説明に関して規制庁側から確認ございましたらお願いします。 |

| | |
|---------|--|
| 0:20:27 | 規制庁の田尻です。今口頭で言っていたようなところがやっぱり大きくてですねそこが入口なのでそのこの整理をしなければというところにはなってるんですけど。 |
| 0:20:39 | ちょっとまず状況として確認していきたいところなんですけど整理されるっていうのはさ、していただかなければいけないと思ってるんですけど、考えか、まだ決まってないって話をされてるのか、それを |
| 0:20:52 | いや、文章に起こすのに時間かかっているだけなのか考え方は今口頭でも説明できるのかっていうと今どういう状況でしたっけ。 |
| 0:21:01 | はい、日本西原でございます。考え方が決まっていなわけではございません。現状決まっております。あと文書に落とすということと、あと文書に落とす時にですね、若干まだ私の中では整理が必要だと思ってるのは、 |
| 0:21:16 | 先ほど背景の中でも見せてしまった換気回数だとか、崩壊熱除去後閉じ込めであった負圧の話、いろんな要素に対して、グローボックスごとに、 |
| 0:21:28 | 流量を導き出して、グローボックス単位で、その最大値を見た上でそれを上回るルールを設定し、それを最終的に合算をして、 |
| 0:21:40 | 排気風量としての必要風量をはじき出します。これ、 |
| 0:21:44 | どう書くかってところで、誤解がないように書きたいって意味で悩んでるって意味でして、今の要素ごとにですね、全体を合計した風量をどんどんと書いていくと。 |
| 0:21:54 | これ足し合わせた数量がいいのかみたいな誤解を生じる分野なので、その辺が、誤解がないように、どういう設定をしてるのかということと、具体的にどういう風量が必要なのかっていうのを、 |
| 0:22:05 | うまく書きたいなと思って、若干触れを悩ましているというのが現状でございます。 |
| 0:22:13 | はい、清家大谷です。 |
| 0:22:15 | 考え方決まってるということであれば少し、どういうふうにやろうとしてるのかっていうところを確認していきたいんですけど。 |
| 0:22:21 | とじ込みの資料取り組みの00資料でいうと、34ページ第1回申請の時から、条文間の関係ってのはある程度言っていて、今回 |
| 0:22:32 | 56ページのところで添付がそれぞれどう関係してるかっていうのが書かれている形になるんですけど、 |

| | |
|---------|--|
| 0:22:39 | そもそもというと 34 ページと 56 ページが、何かそもそもちゃんと対応してるかというところからわからないところなんですけど、34 と 56 っていうの、 |
| 0:22:49 | リンクちゃんが入ってるんですけど、かつ、先ほど途中で口頭であった貯蔵施設の話とかも、 |
| 0:22:55 | ちゃんと 56 とか出てきてるかっていうとそう思う見づらいところなんですけど、これって今どういう状況なんでしたっけ。 |
| 0:23:10 | はい、吉田でございます。はい。 |
| 0:23:14 | それぞれの紐づけを、 |
| 0:23:18 | 整理をして書かせていただいているのであってるつもりになっちゃいますけど合ってるようにさせていただかないといけないと思ってます。 |
| 0:23:28 | 現状の添付書の役割分担基本設計方針の関係は 34 ページの通りでございまして閉じ込め答案きの部分を、閉じ込めの C A P E 処理受けていると、いうこと。 |
| 0:23:40 | でございます。あと廃棄の分を配付できるということでございまして、ただ |
| 0:23:45 | 廃棄の添付書類で閉じ込めの添付書類の前後関係リンクでいくと、 |
| 0:23:52 | 356 ページのように、関係性が生じますということなんですけど、そこについて、 |
| 0:24:09 | はい、日本イシハラでございますそうですね先ほど浅野貯蔵施設の方は、 |
| 0:24:14 | 廃棄施設の添付扱いに入れてしまっているんで、そこが見えづらくなっていると思いますのでそこを明確に李倉岡よりさせていただきたいと思えます。やってることは |
| 0:24:25 | カバーできてると思うんですけど、細かい部分でまだ配慮が必要かと思えます。 |
| 0:24:30 | はい。規制庁丹治です。ちょっと噛み砕いてちょっと一つ一つ確認させていただきたいんですけど 34 ページのところ |
| 0:24:37 | 基本的に閉じ込めの機能に関わる共通的な話ってのは当然十条の絡みで書いてあって、その設備に関して例えば逆止ダンパの設設備の構造とかの話だったら換気に飛んでいって、 |

| | |
|---------|---|
| 0:24:49 | 20条の排気の方に行くと、ここんところに一応上から4行目ぐらいのところ、換気風量であるとかその1個下のところで捕集効率の話とかが書かれています、 |
| 0:25:00 | 先ほどお話があった要は結局容量の話はどこでまとめるかちゅう話は、今、結局20、20条の添付に飛んでくって話したんでしたっけ。 |
| 0:25:10 | はい。人間に行ってください。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。必要な要素を持ってる人がいるのであればそれぞれから全部この20条の添付に集めてそこで必要な要素を持ってる人が出てくるとかそれから結構の給料の的に集めてそこでかかるっていうことでございます。 |
| 0:25:27 | 清町の田尻です。その場合56ページにいったんですけど、今閉じ込めの条文とか換気の挙績方針のところから、一度閉じ込めの説明書に飛んできて、 |
| 0:25:40 | いろんな情報がここに集約されてるような形に見えるんですけど、このときに集約されてるのはあくまで考え方だけで具体的な数値は、このタイミングでは言わないって話なんすかね。 |
| 0:25:52 | はい、日本イシハラでございますそこはちゃんと整理をさせていただきます。現状ですね、どうなってるかは、 |
| 0:25:58 | 全体の数字を受けるのは配置のつもりで今添付を書いています。ただ |
| 0:26:05 | 9月維持に関するところの全体の方針としては閉じ込めで受けてますので、不破先生に必要な運用の話は閉じ込めで今添付上は書いております。 |
| 0:26:15 | 一番中途半端なのが町道かと思います。その添付書類に行くと、崩壊熱に関するものが何も書いてなくて結局廃棄飛ばしますみたいな構成になっているので、 |
| 0:26:26 | そこが役割分担がはっきりしないのかなと思ってました。はい。以上です。 |
| 0:26:31 | はい。生協丹治です。何か最終的な排気風量っていう意味でいうと廃棄施設のところで述べるというふうに基本的方針の頃から言っていたんでそうするけれど、 |
| 0:26:41 | その材料となる負圧維持に必要な容量であるとかっていうのは当然閉じ込めの条文説明書のところに言っていて、今言われたようにちょっと |

| | |
|---------|---|
| | 結局貯蔵がどこにぶら下がってるのかっていうのが、56 ページ見てもらいたいと思います。今、はい、衣笠って言われましたよね。 |
| 0:26:58 | 日本原燃車でございます貯蔵は貯蔵としていますが崩壊熱除去に関する風量の話は今、廃棄に飛ばしますと言って添付書類上構成をしています。とはいえ、 |
| 0:27:10 | 市でも何も言っていない市町でも何も言っていないのが今の状況になってますので、そこは貯蔵でしっかりと必要な流量を上げた上で、その要素を最終的に合計数が大気側に飛ばすというリンクにさせていただければと思います。 |
| 0:27:24 | はい、清家大谷です。基本的にやっぱ別所閉じ込めから始まっているので、この 56 ページのところでその貯蔵の話とか要は最終的に廃棄施設において取りまとめの廃棄施設環境力は、 |
| 0:27:38 | 竹尾様のところに引っ張ってくるものに関しては、この 56 ページで見えるようにしていただいた方がいいかなと思ってんですけどそれは可能ですかね。 |
| 0:27:47 | はい。乳井西原でございます。はい可能ですでございますので対応させていただきます。 |
| 0:27:53 | はい。制定をタジリつ |
| 0:27:56 | 今、口頭でお聞きしたやつで、それぞれ発集めた上で最後まとめたものが、要領としては廃棄のところってのは理解をしたつもりなんですけど、 |
| 0:28:07 | さっき話出てきた換気設備とかの話になると、今回とじ込みの説明書の中で換気設備という形になってるんですけど、 |
| 0:28:15 | こいつは何で今回閉じ込めの説明書に 1 回入れてるんですたっけ。 |
| 0:28:24 | はい。日本原燃石田でございます。はい。 |
| 0:28:27 | ここが失敗した後、今更ながら思う曲にしてやるの。 |
| 0:28:34 | 事業許可基準規則ではと換気という条文はなくてですね、閉じ込めの中で、この換気も謳っているということです。 |
| 0:28:44 | 許可の添付書類上は、閉じ込めの中に、換気の話も全部込みで展開をしていって今回、大分そこに引きずられてしまった結果でございます。ただ |
| 0:28:57 | パッと見ればですね、換気設備として技術基準規則で新しく条文が出てきていってそれに対する設計方針を語らないといけない以上は、 |

| | |
|---------|---|
| 0:29:06 | 管理としての添付書類がないといけなかったというのが、今思えばというところでございますが、以上です。 |
| 0:29:12 | はい。生協田井です先ほど 34 ページのところでも、閉じ込めのところからこの設備に関する説明は換気設備 23 条に飛ばしますよっていうことを考えるのであれば構成と同じように説明書並べないとおかしいかなと思ひまして、 |
| 0:29:28 | また関係の 0002 のところで、 |
| 0:29:33 | ちょっとどンドン資料の申し訳ない 42 ページのところ添付の話書かれてるんですけど、 |
| 0:29:37 | とじ込みに飛ばしましょうだけ答えていって、それじゃこの後、関係の条文であんまり何か資料の議論もできない状況になってしまっているの、今言っていた通り条文との関係で各説明書、説明書のそれぞれのその関係というのを整理していただいて、 |
| 0:29:53 | その上で、それを 1 回とじ込み書くんですかね他に補足作るのもややこしいのでまずはスタートに閉じ込めとかそれから変えていって、その分岐した先のそれぞれの条文のところ各パーツについて説明が今後あると思えばいいですかね。 |
| 0:30:09 | はい、西田でございますはい。全体のグループは閉じ込め 0 と思ってますので全体構成がわかった上で、それぞれのところでいろんなパーツをそれぞれの別紙で説明をさせていただくということだと思います。はい。 |
| 0:30:23 | はい。清町谷です。ちょっと個別の中身の話、後で少し聞きたいと思っ てんすけど構成についてになるところあればほかに規制庁から先お願いします。 |
| 0:30:36 | 規制庁コサクです。 |
| 0:30:39 | ちょっと私自身はよくわからないっていかどうでもいいというか、特に意見があるわけじゃないんですけど、 |
| 0:30:49 | 今言われてた換気として技術基準で要求があるので、別に添付もっていうのはそこまで考えなくても、 |
| 0:30:58 | ちゃんと内容が入っていれば、それがどこかというのがわかれば、特 段、 |
| 0:31:04 | 添付書類をわざわざ一つ作るという必要はないと思ってるんですね。 |

| | |
|---------|--|
| 0:31:11 | 原燃、申請者が、作りたいというのを拒むものではなくないんですけど、整理されていけばいいんですが、 |
| 0:31:21 | な。 |
| 0:31:22 | なんで |
| 0:31:25 | 作らないと思って申請をしておきつつ、 |
| 0:31:28 | 作ろうと思っているのかとかっていうので、何か技術的に思う。 |
| 0:31:44 | はい、ユニシアでございます。まず、技術的に何かあるかと言われた |
| 0:31:50 | 必要なことが書かれていけばそれはそれで説明性は達成できていると思います。一方先ほど申し上げた例えば閉じ込めの 34 ページですかね |
| 0:32:04 | 前回、これでやる研究員も綴じ込み合流しますと言っというて、なんでまた関係は分けてという話なんですけど、 |
| 0:32:12 | それぞれの共通第 1 章の基本設計方針との関係、第 2 章で、設備に関することとして、換気塔廃棄に分けて、それぞれ基本設計を展開しますよと。 |
| 0:32:26 | いったことを改めて考えてみるとやはり、それぞれの役割通り、2、て薬があるほうが説明性としてはさらに高くなるんではないかというのが、また、 |
| 0:32:39 | その出した以降ですけど考えた結果でございました。以上です。 |
| 0:32:45 | 古作です。 |
| 0:32:49 | 基本設計方針の第 1 章第 2 章の関係で言えば、第 2 章は個別設備として設備ごとに、施設ごとと言った方がいいですかね。 |
| 0:33:00 | 変えていくという関係から、 |
| 0:33:03 | 設備として区分をしているのであれば分かれていく。 |
| 0:33:07 | ということですし、それわあ、一向に構わなくて、 |
| 0:33:12 | それを添付書類で一つ一つ説明しなきゃっていう必要はないと、いうこと。 |
| 0:33:19 | だと思えます。 |
| 0:33:20 | で、結局は、その関係性を示すのにどう書くのが一番わかりやすい書きやすいかと。 |
| 0:33:28 | ということだと思えますので、あたりを、 |
| 0:33:35 | この資料でですね、関連性わかるようにしていただいて、 |
| 0:33:41 | 示していただければいいのかなと。うん。うん。 |
| 0:33:47 | 閉じ込めの 56 ページの方で言うと、 |

| | |
|---------|---|
| 0:33:53 | 閉じ込めに排気から閉じ、 |
| 0:34:18 | はい、運営の石原でございます。はい。今 56 ページでいくと、 |
| 0:34:27 | 基本設計方針第 1 章のところの、 |
| 0:34:31 | 閉じ込めが 4、別紙 4-1 のとじ込みで受けると。 |
| 0:34:37 | あとは説明性も考えた上で構成を考えます。例えば、第 2 章の換気のほ うを、 |
| 0:34:43 | 換気設備の説明書でいければ、この 2 番目の基本方針のところは換気 に行く、まずしあとは一番最後ですね一番下の、 |
| 0:34:52 | 廃棄施設に関する説明書からくる。 |
| 0:34:57 | 逆流防止。 |
| 0:35:06 | ないんじゃないの。 |
| 0:35:09 | かぶっているところ、下部っていう理解ちゃうと説明がよくわからなく なって、 |
| 0:35:16 | フィルターの交換だけ |
| 0:35:22 | ダブリが、 |
| 0:35:25 | 乳井の石田でございます。先ほどあった全体の構成とそれぞれ役割分担 と、ラップして説明した方が抜けがなくかつ、 |
| 0:35:37 | 説明性としてわかりやすいかどうかということも考えてこの E D A の関 係は整理をさせていただきたいと思います。今説明としてある種、34 ペ ージでもありますけど、ラップしている部分の説明を、 |
| 0:35:51 | どうするかというところで、いろいろこねくりまわして 56 ページのよ うな構成になってますので、それをさらに切り分けをしてやったほうが 説明性が高いのかどうかということも考えて、 |
| 0:36:02 | 整理をさせていただきたいと思います。以上です。 |
| 0:36:07 | 古作です。 |
| 0:36:10 | ラップしててもいいんですけど、 |
| 0:36:13 | この 56 ページで書いてあるように、余りにも漠とですね振ります、や っぱり戻しますみたいに書かれると、 |
| 0:36:21 | どっちで何言うんですかっていうふうに見えちゃって、 |
| 0:36:26 | ええと、 |
| 0:36:27 | 何を送り、何を渡すのか。 |
| 0:36:30 | ない、或いは何を受けるのかということをもうちよっと、 |
| 0:36:35 | わかるように書いていただいた方がいいのかなという。 |

| | |
|---------|---|
| 0:36:40 | それは |
| 0:36:41 | これ |
| 0:36:44 | スタッフがその後の再処理とかでもいろいろと議論して、特に重大事故の関係とかで何をとってというの結構うまく話をしていたと思いますので、 |
| 0:36:54 | 整理いただいたらいいかなと思いますが、 |
| 0:37:00 | これでいうと、点線で書かれたところに何をとってというの一応書いているようではあるんですけど、 |
| 0:37:09 | ちょっとそこが視覚的に入ってこないってということかなと思います。日本原燃東海林でございます書いてるようで書いてない結果が今のご指摘だと思います |
| 0:37:18 | ここで言う例えば食え防止だって要因防止、拡大を図る詳細設計ってのは一体どういう部分を閉じ込めに預けてるのかってところで閉じ込めは何を語って、 |
| 0:37:30 | あと、どこに何を展開するのかってところが、入り等である中で説明することの関係性が、 |
| 0:37:38 | もう少しわかるようにですね、 |
| 0:37:40 | 点線枠の2人の方を工夫をさせていただきたいと思います。以上です。 |
| 0:37:46 | はい。補足です。おそらく、排気から閉じ込めに渡したい。 |
| 0:37:51 | ていうのと、閉じ込めから廃棄に渡したいことというのは、それぞれにあって、 |
| 0:37:59 | そいそれはそれぞれ、 |
| 0:38:01 | 意味があるでしょうから、それがわかるようにしていただくということなんですけど、先ほどのラップっていう関係でいうと、矢印で結ぶというよりは、関連するということで |
| 0:38:16 | 呼び込み合うただ関連する、 |
| 0:38:20 | 宇井くんながら、整合をとって進めるということなのかなという気もするので、私どもの城戸とラップするものというので、何らか違いがあれば、その旨もわかるようにしていただければ、 |
| 0:38:32 | よろしくお願いします。 |
| 0:38:39 | はい。人間の石田でございます。はい。承知いたしました。 |
| 0:38:52 | はい。市長の谷です。酒匂清野はCに関してはないですかね。 |
| 0:39:01 | そういった形でなさそうであればちょっと次、説明だったらば、次の項目で、右下8ページのところ、 |

| | |
|---------|---|
| 0:39:10 | (イ) のところで複数末の話黙殺を取り扱うグローブボックスの循環経路の話書かれていて、ちょっとまず認識を確認したいんですけど。 |
| 0:39:19 | 経路を維持できるし、経路が維持できる設計とするという話にしている先生による地震力に対してって話を書かれてるんですけど、 |
| 0:39:27 | これっていうのは、もともとの循環系がSクラスではなく、Bクラスとかそういう話でっていう話でしたっけ。まず、 |
| 0:39:39 | はい、肥銀西尾でございます。はい。 |
| 0:39:44 | 見にくいですね。次の9ページにあるかな。 |
| 0:39:50 | Bクラスです。クラスとしては、 |
| 0:39:53 | 音のラベルがですね。それで、衛生する機能維持を求めているということでございます。 |
| 0:39:58 | はい。規制庁館です。S s 機能維持を求める理由なんですけど、経路が維持できるって話をしてるんですけど、これ窒素循環の機能を維持したいのか、それともその経路から放射性物質が漏れることを防止したいのかというと、どっちでしたっけ。 |
| 0:40:19 | はい。乳井西田でございますこれは経営理事ですね、バウンダリとしての経営を維持を目的としてございます。 |
| 0:40:27 | 規制庁谷です。それっていうのは、例えばSクラス2クラス下の配管が繋がっていて、そのところの場合そのところで判断してしまったらいい。これ波及影響とは違うんでしたっけ。すみませんちょっと話が飛んで申し訳ないですけど。 |
| 0:40:48 | はい。日本原燃志田でございますこれは波及影響って全体的に循環系でSクラスのグローボックスも含めて繋がってますので、その経路とバウンダリとしての機能維持というのが目的でございます。 |
| 0:41:01 | 清町の田尻です。ちょっと理解できてないのか。要はSクラスと同等のばかりの機能が求められてるもんだとしたら、最初からなぜBクラスなのかとかも変わらなくて、 |
| 0:41:13 | 何か今のお話っていうのは、 |
| 0:41:16 | Sクラスに該当するものじゃないけど、磐梯としてはSクラスと同じような位置付けになっちゃってるんですかね。 |
| 0:41:37 | はい。与儀西尾でございます。結局は機能から見た時の、耐震クラスの要求、 |

| | |
|---------|--|
| 0:41:45 | を見れば、Bだということで設定をしています。とはいえおっしゃっていただいたように、 |
| 0:41:51 | Sと繋がっていて結局これ |
| 0:41:55 | バグがあってどっかでし切れるとかいうわけじゃなくて全体的に |
| 0:41:59 | 連続的に地図を循環して供給し続けるという設備ですので、何らかの演技もなく、繋がっているものでもありますので、S sに対してもらわないといけないということを、0.0= |
| 0:42:13 | 機能との関係いわゆる機能等したときの、公衆への影響も含めた時の機能維持でいけば機能でいけばBだけでも、 |
| 0:42:21 | 耐震性、いわゆるバウンダリの維持という意味でいくと、Sに相当するようなレベルの耐震性がないと駄目だということで整理をしたということで、 |
| 0:42:32 | 規制庁の田尻です。なぜ窒素純化するっていう機能でいうんだったら、Bクラス相当だけど、放射性物質を何か世の中に閉じ込める機能としては、S日、Sクラスに近いものが必要だったっていうふうに理解すればいいんですかね。 |
| 0:42:48 | はい。日本原燃志田でございます。おっしゃっていただいている通りだと思います形の上に1Sクラスのフィルターをつけてますので、昨日そうした時の影響計では放射性物質の影響は小さい。 |
| 0:43:01 | 1Sに相当するようなものではないという整理です。ただ |
| 0:43:04 | 経路的な、バウンダリーとしては維持してもらわないといけないということで、S sっていうのをかけているということでございます |
| 0:43:14 | はい。規制庁谷です。 |
| 0:43:17 | ちょっとすみません、9ページの表がちょっとちっちゃく印刷して見きれないところで申し訳ないんですけど、 |
| 0:43:23 | なぜ、Sクラスに接続するも事業B登録されてるけど、 |
| 0:43:29 | 波及影響じゃないんですね波及影響じゃなくてあくまでそいつが持っている機能として、S相当が必要というふうに厳然として判断して、ワンランク上のものという形で言えば、B等にSクラス相当の耐震設計を確認しなきゃいけないから、 |
| 0:43:41 | それを今回閉じ込めのところで明示しなきゃイメージすることにして、耐震で飛ばせるようにしたってまず思いですかね。 |

| | |
|---------|--|
| 0:43:48 | はい。運営者でございます。はい。おっしゃっていただいている通りかと思えます。はい。 |
| 0:43:53 | はい。規制庁谷です。すいません、古作です。 |
| 0:44:00 | 9 ページ。 |
| 0:44:02 | の、許可の添付の記載で、 |
| 0:44:07 | 注 22 というのがあってその旨書かれています。 |
| 0:44:11 | ということなので、それを具現化してきてるんだとは理解をしますけど。 |
| 0:44:18 | す。 |
| 0:44:22 | 9 ページの、 |
| 0:44:24 | 今日は、耐震の基本設計方針での重要度分類の方に持っていかれるような気もするんですけど。 |
| 0:44:33 | そちらではどうなってるんですか。 |
| 0:44:36 | はい、二本木西尾でございますそちらにも同じように、 |
| 0:44:41 | 第 1 回の時に書いて、認可をいただいて、 |
| 0:44:46 | はい。今回そこを残しつつ、さらに、何でなんだっていうのがなかなか素直にいかないですけど、さらに明確化したいということで、発生元である閉じ込めとしての機能だということがわかるように、 |
| 0:45:02 | 閉じ込め側にも、基本設計方針の記載を明確化したかったということ。 |
| 0:45:08 | なぜダブらせるのかっていうことうでですね。 |
| 0:45:15 | 明確、位置付けとかを明確にしとかないと、あと阿藤。 |
| 0:45:20 | 間違っって修正しバス、変更し合わせるとか、 |
| 0:45:25 | ありえのが嫌だな、或いはそのこっちは言うけど別の場所で、 |
| 0:45:30 | ということが気持ちが悪いなと思って聞いていて、 |
| 0:45:35 | この場所と言えば、MOX 粉末の漏えいを防止するためと書いてますけど、じゃあ、ほかの場所で、漏えいを防止するためというものについて同じように税じゃ全部、 |
| 0:45:49 | 手当してますかと。 |
| 0:45:51 | というようなこと等になってくるんですけど、そのあたりどうなってるんですか。 |
| 0:46:06 | うん。ずっと、この辺りは一基上田でございます。はい。おっしゃっていただいていることはよくわかります。全部が全部というよりは書いているわけじゃないと思ってます。 |

| | |
|---------|---|
| 0:46:19 | 通常の漏えい防止であったり、バウンダリとして機能しなきゃいけないものってというのは、それぞれの耐震重要度に応じて、 |
| 0:46:31 | 設定をすると、いうこと、あとは閉じ込めとしての機能として清須賀からも耐震設計の要求に基づいて、その要求に基づいた耐震設計をすることで、耐震関連カバーをした上で、 |
| 0:46:43 | 個別のことはあまり個別具体的に展開するというのは特段ないかなと思ってますけど、そんなことをなぜここだけ変えたんですかって話ですね。はい。 |
| 0:46:59 | はい。補足です。そうなので、ちょっと全体像を整理して、また説明いただける。 |
| 0:47:12 | はい。規制庁藤ですよろしくお願いいいたします。あと、ちなみになんですけど、 |
| 0:47:19 | ハンピ設備の方の管理 00 の方でもう、 |
| 0:47:24 | 何か同じ記載をした気がするんですけど、これってというのは、どっちでも書くっていう整理ですかね時※でも書いてそれを飛ばす換気の方でも書くんですよね。うん。僕はちょっと間違えたかった。 |
| 0:47:35 | はっきりレベルの 10 ページのところでも同じような記載があるんですけど、 |
| 0:47:41 | はい、乳井西田でございます。これ |
| 0:47:46 | それぞれの基本設計方針の役割と、 |
| 0:47:51 | 添付書類との関係も含めた整理の中であわせてやらせていただければいいと思ってますけども、 |
| 0:47:57 | 現状換気設備を構成する個々の設備に対する具体設備設計みたいなものが、換気設備側で受けてる部分ありますので、 |
| 0:48:09 | 換気設備に振った上で同じような記載があって、 |
| 0:48:13 | 今添付上は閉じ込めの添付に戻って行って話が展開をされてまして、これをいわゆる経路維持としての、全体の方針に基づいたものだと言ってしまえば、 |
| 0:48:24 | 取り込みだけであればいいのかな。ただそれも先ほど古作さんからの指摘でどこに書くの、どこに何を書くか、全体としての耐震の設計のカバーがどこであったっていうのと、関係で整理が必要だと思いますけども現状、 |

| | |
|---------|---|
| 0:48:37 | ダブルで書いてますけどあんまり意味がない、意味を出してないと思ってました。以上です。 |
| 0:48:42 | はい、規制庁谷です先ほど長さんから指摘したようにこれが共通的な方針だっていうんだったら飛び込みでっていう気もしつつ、何か特定の設備の説明だけにこれがかかってるような気もするので、先ほどの全体整理をしていただいたらそこが見えてくるのかなと思いつつなんですけど。 |
| 0:48:57 | 何かバラバラと飛ばすような形になってるのであわせて整理いただければと思います。 |
| 0:49:04 | 小阪です。ちょっと補足をするのですね、 |
| 0:49:07 | とじ込みとして、或いはその重大事故の、 |
| 0:49:13 | 1.2 S sのように、個別条文で追加耐震要求をかけると。 |
| 0:49:19 | ということなのかどうかということも含めてちょっと整理をしていただき |
| 0:49:25 | うん。 |
| 0:49:26 | 耐震の重要度分類なりという考える中に、この経路維持みたいな話ともともあるのであれば、 |
| 0:49:35 | それでもう十分だろうっていう気もするし、それを具体的に、 |
| 0:49:40 | 充てていくときの表の書き方としてはなってる。 |
| 0:49:43 | ということのかなという気もするので、ちょっと位置付けから含めて整理。 |
| 0:49:49 | はい。稲毛西田でございます。ありがとうございます。おっしゃっていただいている通りだと思ってまして |
| 0:49:55 | これ、今テンプレで耐震設計を個別に振りながら展開してるものはほかにも火災だとか、 |
| 0:50:05 | 委員会だとか他の項目もあります。それは耐震の設計で言っているいわゆる形状維持とかの機能維持の観点での耐震設計に加えて、 |
| 0:50:16 | 何らか、要求をするのであれば、個別のところに書くし、その全体としての耐震の要求に沿ってやっていたら必然的にそうなるのであれば、耐震側で説明をすると。 |
| 0:50:27 | ということで整理をさせていただいた上で、個別に確保が何かということを確認にさせていただきたいと思います。以上です。 |
| 0:50:36 | はい、保坂ですよろしくお願ひしますで今言われたのでちょっと気だったんですけど。 |

| | |
|---------|---|
| 0:50:41 | 追加要求ということでの対応だとすると、 |
| 0:50:45 | 先ほど言われた火災とか重大事項については、添付書類としても、通常の耐震計算と分けて、 |
| 0:50:53 | 作られたかなと思うんですけど、この件については、どうするつもりかって言うとそれも合わせていく。 |
| 0:51:03 | はい。乾平でございます。現状ちゃんとした製品なのが、個別の項目要求だとして今、右下 8 ページのところに、(イ)を書いて、 |
| 0:51:14 | 添付書類上も窒素循環設備の耐震性についてということで項目を挙げた上で、 |
| 0:51:20 | 添付書類の耐震設計というのも個別で |
| 0:51:25 | 閉じ込めの添付として耐震設計火災と同じような構成にして書いて耐震設計所でも、個別の耐震設計の分、分類の中での個別計算書として今、 |
| 0:51:37 | 展開をさせていただいてるということで、火災の方のやり方と同じような展開に今、現状はなってます。はい。 |
| 0:51:46 | 古作です。現状はわかりました。その上で位置付けを整理したところで、それに応じた対応して、 |
| 0:51:55 | 何分許可の際に、 |
| 0:52:00 | 耐震のところの表です、ああいうふうに書いてっていうところがちょっと光ってますってよろしく。 |
| 0:52:08 | はい。与儀西田でございます。はい承知 |
| 0:52:13 | 生協の谷です。 |
| 0:52:16 | お母さん方って今の耐震のはなシート、後者の話でなければ 58 ページ以降の別紙 4 に入っていってしまうんですけど他の方は今時点で何かありますか。 |
| 0:52:28 | 策定メンバーかせていただいて、衛藤アセットたちですがまず 59 ページなんですけど、先ほど江藤イシハラさんの方から冒頭お話がありましたけど、今回に関しては |
| 0:52:41 | 金曜日に 2 ポツの話とかは、どう整理しようかっていう話もされるということだったので、今回いきなり NO2 とかそういう話の具体を細かくっていうふうに考えていないんですけど、 |
| 0:52:54 | 少なくともどう進めるかの認識はできてるような気がしたので、こっから先の部分多少、今後どう示すんですかっていう方向性だけでも確認で |

| | |
|---------|--|
| | きるものはしていこうかなと思ってるんでよろしくお願ひしますというのが前向きで、 |
| 0:53:06 | 59 ページなんですけど。 |
| 0:53:09 | まず、すみません、ちょっと前回第 1 回の時にさかのぼってしまうんですけど、 |
| 0:53:15 | 再処理施設の方だと思うんですけど、59 ページの 4 行目からでなお書きが抱えていて、閉じ |
| 0:53:22 | 加工施設の取り込みに関する説明書を本施設に置いて、名称変更するって話があって、これは再処理で第 1 回とき整理したけどもくす間に合わなかった場合どこでしたっけ。 |
| 0:53:36 | はい、乳井西浦でございます。はい。タイミング的に目的に終わってる段階で最初の話になってましたんで間に合ってた。 |
| 0:53:45 | 規制庁谷です。その時に、ボックスといった添付の構成、再処理の考え方にのっとればMOXの方はそこまで複雑な待機もしつつなんですけどそのあたりってどっかで話されるんでしたっけ。 |
| 0:54:09 | 規制庁谷です。はい。はい。はい。 |
| 0:54:12 | すみませんちょっと私が上手く認識できませんでした。もう 1 回お願ひします |
| 0:54:17 | 社長館です再処理のときは、共通の所で何かちょっと教えてしまったんですけど添付の構成の話をして、例えば閉じ込めな親の閉じ込めの添付の名前がいてそこにDB閉じ込め性と事故SAの長期冷却とかですね。 |
| 0:54:32 | ただぶら下げるような形の議論を 1 回したような気がするんですけど、もう口としてそういう添付説明書の構成についてっていうのを何かどっかでもう 1 回まとめて整理して説明したりするんですかっていうのが質問です。 |
| 0:54:47 | はい。与儀西田でございます。添付書類の構成、基本請求者の構成だったりMOXだけでも共通 08 でやらしていただいて、 |
| 0:54:56 | そのあと、最初にもう最後の方で、この構成の話になって、タイトルの話であったりも含めて、いろいろ手直しが入ったので、 |
| 0:55:07 | 今回、展開をさせていただきました。ただどういう構成になってるかってのは共通 08 -- 2 ですかね、第 2 回の時の 08 の中にもありますので、 |

| | |
|---------|---|
| 0:55:19 | 共通 8 の中でこの議論がもしあればさせていただければと思ってました。はい。 |
| 0:55:24 | 規制庁谷です。今週金曜日に共通発注が予定されていてメインは共通中に切り出したものの議論がメインだと思ってるんですけどその時に簡単に最初の考え方にのっってこうやっていますよっていう説明だけになるのかなと思うんですけどそのあたりも説明いただければと思うんですけど大丈夫ですかね。 |
| 0:55:42 | はい。二本木西田でございます。はい。周知いたしました。 |
| 0:55:46 | はい。規制庁谷井ですよろしく願いいたします。 |
| 0:55:49 | 続いて 61 ページにいったんですけど、 |
| 0:55:53 | このちょっと考え方だけなんですけど 1 ぽつ概要があって、 |
| 0:55:58 | 今の十条 21 条 23 条に適合する設計とするためっていう形で書かれてるんですけど。 |
| 0:56:04 | ここっていうのは十条の閉じ込めと 21 条の汚染防止等に 13 条の活気だけがとりあえず今入ってるからっていうんで 23 条までを書いていると思えばいいんですかね。 |
| 0:56:13 | はい。乳井の石田でございます。はい。おっしゃっていただいている通りです。ちょっと全体の構成も考えた上で先ほどの閉じ込めの下に配置とか換気がぶら下がっているのかどうなのかっていう全体の流れも考えた上で、 |
| 0:56:28 | どこまで書くかって話にはなると思いますが、はい。 |
| 0:56:32 | はい。規制庁土肥です。気にしてたのが |
| 0:56:40 | 98 ページ以降で換気設備の話が書かれていて、30 人一井 1 しかないんですけど閉じ込め機能維持に係る各設備の詳細設計というふうに書かれていて、 |
| 0:56:50 | すべてが取り組みに係るものしか来設備ないですよっていうんだったら何かぶら下げることもしないのかなと思いつつ、 |
| 0:56:58 | だから、小項目が立ってるけど他にいいのかどうかが終わらなかったっていうのが 1 点と、あと、例えば 110 ページとカー関係能力とか結局別のところに換気設備等、換気設備の条文から他に鳥羽瀬谷と鎌田いたりして、 |
| 0:57:13 | それぞれの関係がわかりづらくなっていうのがあって先ほど別に立ててんのかさせないのかって話をしたところがあるので、ここに綺麗に入 |

| | |
|---------|---|
| | れ込めるのであれば、それを説明できると思ってるので、冒頭のところもそれに合わせて検討いただければと思います。 |
| 0:57:29 | はい。弓削西尾でございます。はい。必要なものが適切に書かれていればというコサクさんからのお話もありましたので、 |
| 0:57:39 | 全体構成を考えた上で、何を書かなきゃいけないのか何を説明しなきゃいけないのか、構成的にもどういう説明をすれば、説明、性として、読みやすいのかも含めてですね。 |
| 0:57:50 | 整理をさせていただきたいと思います。以上です。 |
| 0:57:54 | はい。規制庁田井ですよろしくお願ひいたします。 |
| 0:57:57 | 続いて、ちょっと細かな話なんですけど混合もちょっと注意いただきたいんで一応なんすけど、61 ページの (2) があって、今 (2) グローボックス等の取り組みに係る設計方針というふうに書かれてるんですけど、 |
| 0:58:09 | 中に一応ポートボックスとかの話があるところ |
| 0:58:13 | 括弧 2 の作業前のところでグローボックス等っていうふうにやると。 |
| 0:58:20 | グローボックス等っていうとこれをポンとか入ってないんでよかったんですが、何まで入る場がちょっと、この冬季やつがわかりづらい。 |
| 0:58:28 | ていうのがあって一応確認したかったんですけど。 |
| 0:58:31 | はい、ありがとうございます。弓削西田でございます。61 ページの (1) で、下線があった後ですねグローボックスまたはグローボックスと同等の個人米機能を有する。 |
| 0:58:43 | 焼結炉スタック乾燥装置に至りません。これ以下プルボックス等というと書いてあります。その通り許可もこの整理して、ここにオープンポートボックスとフードは入ってませんので、確かに 61 ページの (イ) のこの文章、 |
| 0:58:56 | そのまま読むと、日本語おかしいですね、いきなりオープンポートが出てくるのは、 |
| 0:59:01 | ちょっと区切って話をするか整理をうまくしたいと思います以上です。 |
| 0:59:07 | はい、社長田井ですここから流れて、逆をて希望の方っていうのをやってきてるんだと思うんですけど、特に当間地区やつに関しては、何までが入ってるのか整理誤る等設計方針謳われないやつが出てくると後で困るので、その点認識した上で作業いただければと思います。 |
| 0:59:26 | 8 コサクです。ちょっと、 |
| 0:59:28 | 今の話で確認すると、 |

| | |
|---------|--|
| 0:59:31 | グローブボックス等というのはグローブボックス等々のもの。 |
| 0:59:37 | を含むということで、基本的にはグローブボックスが代表できるはずで す。 |
| 0:59:42 | それとは別に、オープンポートボックス、 |
| 0:59:47 | なりフードがあると。 |
| 0:59:49 | いう古藤だとすると、その下の括弧にわあ、グローボックス等で書い ち ゃって るん です けど、 |
| 0:59:57 | 中身を見ると、 |
| 1:00:01 | 1行目の最後からのところでオープン口頭 |
| 1:00:06 | くす及びフードはと。 |
| 1:00:08 | 言っているので、兄弟が悪いっていう、 |
| 1:00:14 | はい。人間一緒でございます。はい。おっしゃっていただいている通りだ と思います。はい。 |
| 1:00:19 | 文章的には負圧を維持するという関係によるとオープンポートボックス の方は、愛好会の風速を確保するというこういう設計ですという、言っ てるのは、原則としては正しいと思いますので、表題の方が、 |
| 1:00:33 | 全体が読めるようにさせていただく必要があるということで考えており ました。以上 |
| 1:00:41 | はい。 |
| 1:00:42 | 衛藤。 |
| 1:00:44 | (1)の方はその裏の粉末はっていうところで、 |
| 1:00:49 | それが出てきて、 |
| 1:00:50 | そのあとフード |
| 1:00:52 | ニュースをっていう |
| 1:00:53 | 登場人物 |
| 1:00:55 | で、 |
| 1:00:58 | と、その要望をしっかり |
| 1:01:01 | ですけど、(2)の |
| 1:01:04 | 表題をちゃんと両者、 |
| 1:01:06 | 表現するんだ。 |
| 1:01:08 | ということで、関われ |
| 1:01:11 | ということと理解をしましたが、 |

| | |
|---------|---|
| 1:01:17 | そこら辺が、あれですかね、一色ちゃんと書けてるかっていうのを見ていて、 |
| 1:01:25 | できてるところは追記等していくと。 |
| 1:01:27 | ということです。 |
| 1:01:30 | はい、乳井西尾でございますはい。全体として書くべきことっていうのを見た上で、表題の区切りであったり、表現つけ方だったりということの確認も含めてさせていただくと。 |
| 1:01:43 | ということかと思えます。はい。 |
| 1:01:46 | 補足です。状況はわかりました。田尻さんの方にちょっと質問ですけど、おそらくこれ、 |
| 1:01:52 | グローブボックス等というふう用語定義をするから、 |
| 1:01:57 | 紛らわしいっていうことだったとは思いつつ、 |
| 1:02:02 | これはこれでTはちゃんとしてるから、まあいいかっていうことなのか。 |
| 1:02:08 | 何なんだかっていうのは、何かあります。 |
| 1:02:11 | 規制庁田尻です。正直なところ言うともうちょっとわかりやすいように逆動いた方がいいんじゃないかなと思うところがあって、例えば、62ページの(4)のところまで、 |
| 1:02:22 | タブレットの漏えい拡大防止に係る設計は個人の方とかでもグローブボックス等ってやつが出てくるんですけど、 |
| 1:02:28 | こういったオープンポートを変えるのが絡まないとか何かどっちでも読めそうな気がしてしまったりするんですけど、逆に低下すると入らなかったりとかになって、本当にこの通ったグローブボックス等ってやつが、毎回同じ使い方してるかが不安になるところがあるので、 |
| 1:02:42 | ミスを生じるぐらいだったら逆に置き方考えて欲しいなと思ってました。 |
| 1:02:50 | 横瀬です。ありがとうございます。 |
| 1:02:55 | オープンポートだったり風土だったりを合わせて表現してるという場所って、 |
| 1:03:01 | 少なくとも(2)の表題はそうだったわけですけど。 |
| 1:03:05 | 結構あるんです。 |
| 1:03:11 | 県民川西ツアー、日本医師会でございます。はい。 |
| 1:03:15 | すいません。 |

| | |
|---------|---|
| 1:03:17 | 1をしたつもりになっちゃいますけど、 |
| 1:03:20 | グローブボックス等って区切って説明しなきゃいけないってことを、オープンポートボックスを登場させなきゃいけないところを切り分けて、 |
| 1:03:28 | 玄海を日田つもりになって、 |
| 1:03:31 | てますので、本当にそうかというところをもう一度みたいと思います。 はい。 |
| 1:03:37 | はい。補足です。 |
| 1:03:40 | ちゃんとしっかり見ていただいてもし |
| 1:03:44 | 元気するときはやん読みにくかったりとすれば合わせたやつをどうでもいいかなと思うんですけど、先ほどの同等という関係から言えば、 |
| 1:03:54 | グローブボックス類とかでもいいような気がしますし、適当にわかりやすく、 |
| 1:04:00 | する案を作っていたら、 |
| 1:04:03 | 確認はできるかなというふうに思います。以上です。 |
| 1:04:06 | はい。日本原燃石田でございます。はい、ありがとうございます。 |
| 1:04:10 | 全体としてどう書き分けるか、書き分ける必要がなくまとめて書きたいと書いた方がわかりやすいという場合の使い方として、検討して、定義を固めていきます。 |
| 1:04:25 | はい。規制庁谷ですよろしくお願いたします。次少し飛ばしてと延ばさせていただいているこちら4ページなんですけど、 |
| 1:04:34 | ちょっと今回の申請範囲の考え方の再確認になるんですけど、(2)グループに対する要求事項というのがあって、D、Dの下のところなお書きが書かれていて、最後の三行のところなんですけど、 |
| 1:04:46 | ケアとかに関しては、次回以降にっていう話になってるんですけど、今回グローブボックス周り申請対象外にしてるやつってどの範囲までした計装系とかそ検層ってか警報といった方がいいよね、警報とかそういう点は軒並み外してるんですけど。 |
| 1:05:13 | はい。二本木西田でございますはい。警報系あと電源もそうですね |
| 1:05:18 | 切り分けて、第3回になってます。はい。 |
| 1:05:23 | 市長さんにです。整理としては、閉じ込めの条文において負圧維持とか余計頑張っていて、計測のところ警報なるとかっていう設計方針まではうたうけれど、具体的設備については次回に飛ばしてますよっていう整理でいいですかね。 |

| | |
|---------|--|
| 1:05:37 | はい。乳井西尾でございます。おっしゃっていただいている通りです。警報を設定するかそれによって、負圧を維持するという全体の方針は、今回しっかりと述べさせていただきたいと。 |
| 1:05:48 | はい。 |
| 1:05:49 | はい、規制庁たです。なんで、閉じ込めの条文の基準適合性が見れるけど、警報とかの情報に関しては次回以降で説明しますよということです。 |
| 1:05:58 | はい。日本原燃志田でございます。はい。その通りでございます。 |
| 1:06:02 | はい規制庁谷です。ありました。ちょっと次行かせていただいて、 |
| 1:06:08 | 65 ページからなんですけど3 ポツ 1 ポツ 2 のところで表記落下時のブロックパネルの影響評価っていう話がかかれていて、まず前提なんですけど、落下防止とかの措置の説明っていうのは別条文で説明ということでよかったですかね。 |
| 1:06:30 | はい。乳井瀬谷でございます。非常にすみません。はい。搬送設備側でやることになってます。はい。 |
| 1:06:40 | 規制庁田井搬送設備ですね。 |
| 1:06:43 | あえて内部発生飛散物みたいな形の安全機能を有する設備処分じゃなくて搬送から来るってことでしたっけ。 |
| 1:06:52 | はい。ギリシャでございます。落下防止一掃防止、あとは星ですね、再度搬送防止側で説明としては展開しようと思ってました。はい。 |
| 1:07:03 | 成長タジリなんで、何か発生した物のところで防止しますよっていう設計方針まで確認できていてその具体化、搬送設備とかそういうところにとってって、ここのところで問題、問題っていうか俎上に上がる。搬送設備に関してもそっちの方で部隊伸びてますよっていうことです。 |
| 1:07:20 | 日本エリアでございます若干ちょっと切り分けとしてですね内部発生飛散物の方は、 |
| 1:07:26 | 安全機能を有する 32、例えば回転体によって影響ごととか麻生重量物の落下とかっていう観点で出てきますのでこういう小物を扱う内装機器みたいな搬送物は、 |
| 1:07:41 | 対象になってなかったと記憶をしています。いわゆる、 |
| 1:07:45 | 一般的な重量物を運ぶクレーンとかサトウ排風機とかの快適ですねああいったものが対象になって内部発生した物側では整理をしていて、 |

| | |
|---------|---|
| 1:07:56 | こちらどちらかというといわゆるグローブボックスの中を移動したり中で物を取り扱ったりという、 |
| 1:08:04 | これも、 |
| 1:08:05 | 何も発生したんじゃないかと言われ方もするかもしれませんが搬送設備としての位置付けで、そちらは説明する区分ということでちょっとこれ、どういう規約になってるかは別途整理をして、 |
| 1:08:17 | 説明をさせていただければと思います。以上です。 |
| 1:08:20 | はい。規制庁丹治です。何かあまり重量でというよりは重量物落下であれば回転きたりとか爆発であるとかで発生する内部発生飛散物に対して機能を損なわないってのが基本だったと思うので、 |
| 1:08:31 | 軽くて大丈夫ですって言って裾切りしてる可能性は一気にですけど、今回みたいに結局ぶつかったらどうなるか確認しなきゃいけないって言った時に、 |
| 1:08:41 | 何かそんだけ持たせないからはじくってというのdの説明を受けてない気もするので、整理した結果をまた説明してください。 |
| 1:08:49 | はい。新野一緒でございます。承知しました。はい。 |
| 1:08:54 | そうですね。はい。整理をさせていただきます。はい。 |
| 1:08:58 | はい、規制庁谷です。こっから |
| 1:09:03 | 藤与儀中の話が幾らか続いていく形になるんですけど、 |
| 1:09:07 | ちょっと閉じ込めの01をあわせて確認させていただければと思うんですけど。 |
| 1:09:13 | 閉じ込めの01のところ容器落下時の国債の健全性について一応話が謳われてるところなんですけど。 |
| 1:09:20 | まず前提なんですけど、これ落下方向について、まず00資料の66ページの312に衝突評価に、直接衝突における評価の(2)のところ、 |
| 1:09:34 | 落下方向にはグループパネルがないことから貸したものが直接衝突することはないっていうふうに言われてるんですけど、これは、図面から読み取るってことなんですかね、例えば68ページですかね。 |
| 1:09:52 | はい、西田でございます。そうのつもりではいいんですけど、68ページを見て読み取りやっていうのもなかなか乱暴な気もしてまして、その辺がちょっともうちょっと丁寧さがないと、 |
| 1:10:06 | 説明性はないなとは思ってますので直接当たることはないって何でっていうところをちゃんと説明をさせていただきます。なぜなら |

| | |
|---------|---|
| 1:10:16 | これが落下の説明衝突を説明する時に1階床にぶつかって、反発したやつが当たるっていうのを前提に話を進めていますので、その前提は何かって言ったら直接に使わないかなということ、 |
| 1:10:29 | しっかりとの関係性も説明をさせていただかなきゃいけないと思っていますので、そこは |
| 1:10:34 | 補足、添付の中で拡充をさせていただきたいと思います。以上です。 |
| 1:10:39 | はい。規制庁谷です69ページとかの方に行くと、グローブボックスのパネルとの位置関係がわかったりするんですけど、68ページのところで走向方向とか色方向を書かれてるんですけど、羽根宇都の位置関係がわかりづらいので、 |
| 1:10:54 | 要はそっち方向にしか運動しないので、横井さんのところには行きませんよっていうところを言われたいんだと思うんですけどそのあたりがせめてズーでグループを伝えるを拡大してわかるようにしていただきたいのと、 |
| 1:11:06 | あと、すいませんちょっとマスキングになるかもしれないんです。そもそも論の確認なんですけど、69ページのところで、 |
| 1:11:15 | 高さの話が書かれてると思うんですけど、ここってというのは、結局、横に、ガイドみたいにも見えるところなんですけど、歩行はその方向にしか落下しないのってこういう概要みたいなやつを記載してるんですかね。 |
| 1:11:35 | はい、ユニシアでございます。ちょっと中身もうちょっとかみ砕いて先ほどどっちの方向に転がる可能性があるかもう整理をさせていただきたいと思います。 |
| 1:11:46 | 基本的にグローブボックスの中で横方向に床面を移動してきた粉末容器を品とかで固定した状態で各ガイドがある状態で上に上げて、それを例えばひっくり返って粉末を取り出して、 |
| 1:12:02 | 元に戻すみたいな動きを基本に考えてそのときにどういう落下モードが考えられますかっていうのを、整理を、 |
| 1:12:12 | 開けていただくということだと思います。特に落下の方法なんかも、設備の構造的に考えられる方向がどうなったということが、的にちゃんとわかるように、整理をさせていただければと思います。はい。 |

| | |
|---------|--|
| 1:12:26 | はい。成長度です。今言われたようにどういったらやっぱ想定してるカーによるところがあると思っていて先ほど途中で話だった閉じ込めと一井に少し入らせていただきたいんですけど、 |
| 1:12:38 | 今取り込め述べる未知の資料が出てきていて、 |
| 1:12:43 | 多分、あと、 |
| 1:12:45 | 3 ページ以降とかで舞台の話が書かれてるところにはなるんですけど、 |
| 1:12:49 | 書かれてるのか、例えば3 ページとかでこれでいくと、落下試験はこうでしたよっていうふうに書かれていて、ある高さから落としたやつのエネルギーはすべて衝撃力っていう形なんですけど、 |
| 1:13:02 | 多少のエネルギーの元素の空気抵抗とかも当然あると思うので、どこまで細かくこれーを説明したいのかっていうところによっては、根拠があまりしっかり書かれてないかなというふうに思っているところです。 |
| 1:13:14 | 例えば3 ページのやつのところとかで、5m G H書かれていきエネルギーがそのまま衝突衝撃力にすべて変換されたんですっていうような説明になってる気がするんですけど、これまずそういう考え方でいいんですかね。 |
| 1:13:31 | はい。人間事情でございます。式として適用してるのはそういう考え方ですただこの、 |
| 1:13:38 | 何ていいんでしょう。分のあたりが足りない気がするの、実験で示してる図上は36メーターから上に上がるものを落として落下して、 |
| 1:13:48 | 下の物に当てて、壊れるかどうかと、やってますので当然ここには |
| 1:13:52 | 物理現象的には、自然界に上げる空気抵抗も全部込みで、 |
| 1:13:57 | 相当いろんなものを感じます。ただ式で表すときには、より保守的になるようにということで1 エネルギーだけで計算をして、こんだけの荷重がかかったと仮定をしましょうということで、 |
| 1:14:09 | 書かさせていただいてます。そういったこと的前提であったり、使ってる物語の整理の考え方だったりは何も変わらないのが、式があって数字が書いてますので、その辺の前提をしっかりと、 |
| 1:14:21 | 補足をさせていただく必要があるかなと思ってました。以上です。 |
| 1:14:25 | はい。規制庁田井です。今言っていたいただいたような前提をちゃんと積み上げていかないとですね |
| 1:14:32 | 例えば、 |
| 1:14:34 | 01 資料の6 ページとかなんですけど、 |

| | |
|---------|--|
| 1:14:37 | 衝撃試験の結果っていうのは要は低厚さ4から5mmを超えるとポリカポネートまでの処理施設は17%程度までっていう形で書かれていて、 |
| 1:14:47 | どこまで確かにいえるものかわからない内容が所々出てくるんですね右下7ページのところで抱えている。 |
| 1:14:54 | 衝撃試験結果のところから出されていると思うんですけど、 |
| 1:14:57 | 最後の、住民の14っていうところやってるんですけど、急便ところまで多少下がったところで14でちょっと上がったところとってくるのか、原燃のパネルは一応準備だっていうところからこの準備引っ張ってきてると思うんですけど、 |
| 1:15:10 | 今までの確からしさよう不確かさを考慮した上での結果なのか、それともぎりぎり持ちますよって説明をしてるのかどうかかわからないところがあるので、そのあたり教えていただきたいかなというふうに思ってるんですけど、大丈夫そうですかね。 |
| 1:15:24 | はい。乳井の石原でございます。はい。今回ちょっとここも、すみません、出しておきながらこの附属説明資料根本的に |
| 1:15:33 | いろんなところから数字を持ってきて、その間のつなぎであったり、その数字を持ってくる根拠であったり、そのベースの考え方っていうのを明確にできてないところ、恐縮でございます |
| 1:15:44 | 今おっしゃられた7ページにある |
| 1:15:49 | 5mmぐらいから急激に下がってと言ってるところですね、から一番ちっちゃい数字できれば9とか8とか5万円の数字が一番低いところだと思いますけど、 |
| 1:15:59 | そういうところを使わずに、準備値を使ってみたいというところもありますので、 |
| 1:16:04 | また9ページで言う反発件数の方では9等級の反発係数を使ってますが実際、先ほどあったように容器が床にぶつかってそのときの反発係数でいくと9等級よりは、 |
| 1:16:19 | 多分摩擦があって、反発係数が下がる側になるような形態のぶつかり方だったりということの全体の状況等の違いがあるので、その辺をちゃんと補完しながらかつ、この数字が、 |
| 1:16:31 | を使うことが適切であるのかということの説明も動かして、全体のストーリーとして整理をさせていただきたいと思います。以上です。 |
| 1:16:40 | はい。規制庁谷です。今言っていたようにですね |

| | |
|---------|--|
| 1:16:45 | 内容が補足して欲しいなという数字が結構例えば8ページのところとか地震の規格値の値とか書いてあるんですけどそこの関係ではなくて、今回の特性値みたいに使いたいんだと思うんですけど、その辺りも何か不足されてるかっていうと、何か数字が出ただけになっていて、かつそっちの厳しい値が書かれてたりするので、 |
| 1:17:03 | その辺りも出すんだしたら、二つは書いていただきたいんだとか、先ほど反発係数の話も、最初図面のところで、会社の話触れたのは、 |
| 1:17:13 | 多分署名衝突みたいな床に曲線の証明書ずつみたいな形にしたときの反発係数、 |
| 1:17:18 | として使われないんだと思うので、例えば落下途中で、門に当たって、そのままお金にぶつかりますよとかだと、そのまま使えないものとかもあるような気がするんで、どのような争点を考えてるから、これが使えるんですよっていうところを積み上げていただかないと多分、 |
| 1:17:34 | あんまり国になってないような気がするんで、最終的に使えるかもしれないんですけど、行間なのか考察なのかわかんないけどそういったところを補足いただければと思うんでよろしくお願いします。 |
| 1:17:47 | はい、日本以上でございます。はい。想定している状況、あとそれぞれ使っている数字との関係、同等の根拠をお繋ぎですね、整理をして、 |
| 1:17:57 | 記載の資料としてお出しをしたいと思います。以上です。 |
| 1:18:03 | はい、清町タジリです。よろしく申し上げます落下に関しては今言ったところようなところをまず示してもらわないと議論もしづらいので、今回ざっくりですけど今後、丁寧に示していただく中でそういったところを補足して示していただければと思います。 |
| 1:18:18 | あと、すいません。ちょっと、 |
| 1:18:20 | 細かな話に近いんですけど、78とか79のところ |
| 1:18:24 | 施設外への漏えい防止的な話が書かれていて、堰高さとかも書かれてるところなんですけど、 |
| 1:18:31 | 今極端なところでいくと右下79ページのところとかで、 |
| 1:18:35 | 漏えいが0.3mm堰高さが0.6mmですっていうやつがいるんですけど、 |
| 1:18:41 | これ、 |
| 1:18:42 | 仕様表とかでも0.6ミリってすごい短い値を変えていくんですか。 |
| 1:18:56 | はい、宮城西田でございます。はい。この数字指標でも出ています。ちょっと |

| | |
|---------|---|
| 1:19:02 | 正規当事者の役割だったりその設置として考えているものの構造だったりというのも含めて、ちゃんとこれで足りるんだということで説明をさせていただかないと思います。いかないと思いますので、そういったことも拡充をさせていただきたいと思います。 |
| 1:19:17 | もともとのこの場所での上の駅としての物の量だったり、含めて全体の |
| 1:19:25 | 全精力 |
| 1:19:26 | 設計方針ですね、があっただと思いますので、拡充をさせていただきます。以上です。 |
| 1:19:32 | はい。規制庁谷です別に新しく設置するものではないので、認可のタイミングは設計として考えられてるものだと思うんですけど、例えば溢水の方とかで最近議論になってるやつだと傾斜の話とかいろいろやったりスルーところなので、 |
| 1:19:46 | 何かこの0.3が0.6ですっていう与えた形を考えたときにどういう、何か、どういうふうこんな値を出したのかなっていうところが少し気になったので、今までの設計がどうなってるかっていうところをしっかりと説明してくださいよっていうところに近いと思うんですけどよろしくお願いたします。 |
| 1:20:05 | はい、宮城西田でございます。はい。ありがとうございますご指摘前、整理をさせていただきたいと思います。はい。 |
| 1:20:12 | はい、規制庁田井です。そっからだけ会議とか含めて関野前様の話なので、具体的な計算は多分保守的なことされてるんだらうなっていうところを一応見てとってるのでちょっともう少し舞台を確認しますけど。 |
| 1:20:25 | 同じような画面で指摘を省略させていただきます。その上で98ページから、先ほど少しお話あった関係はCに来るんですけど、 |
| 1:20:40 | 藤。 |
| 1:20:42 | 101ページからのところ換気風量の設計方針というのが書かれてるところなんですけど、 |
| 1:20:49 | 先ほど冒頭に話あった限りだと、この閉じ込めの説明書のところで、企業グローボックス各設備、元排風機ですね、ブロック再風紀があって、 |
| 1:20:59 | それにどういったスタッフかというか、 |
| 1:21:03 | 引っ張る先がぶら下がってってっていうのを意識示していただいて、その意識の中でどういうふうに廃棄を設定するっていうふうに考えてますっていうのは、こっちで示されるんですか、それとも、 |

| | |
|---------|--|
| 1:21:14 | 材料だけここで出てきてまた廃棄に行くんですけど。 |
| 1:21:19 | はい。弓削石田でございます。まず、これ一負圧維持を、あと開口、オープンポートボックスの開口部の維持、流速維持ですね。 |
| 1:21:31 | これを閉じ込めてい展開をしようと思ってましてこの部分については閉じ込めて、全体として何を考えなきゃいけないかは、相木側で展開をしようと思ってました。ただ |
| 1:21:43 | それも含めて全体構成でどうしていくかっていうのは整理をさせていただこうと思いますけども今現状は秋川全体の風量のキャッチアップする場所、それぞれ閉じ込めは負圧維持というのが閉じ込めの方針の中で展開されますのでこれ必要ない。 |
| 1:22:00 | 風速、 |
| 1:22:02 | 道路側では崩壊熱除去に必要な風速ということでそれぞれパーツを補っていかうと思ってたところでした。はい。 |
| 1:22:10 | はい。規制庁谷です。最終的にどこにしようかってのは整理いただければと思うんですけどとじ込みとしても当然絡むものなので、内容確認していければと思ってるんでよろしくお願いします。 |
| 1:22:21 | で、じゃあちょっと考え方だけ聞いておきたいんですけど、101ページのところでグローブボックスの話が書かれていて、103ページで先ほど話し合ったオープンコードボックスの話が書かれていて、 |
| 1:22:32 | 101ページの方だと、 |
| 1:22:37 | 102ページのところデマチ（ハ）のところでは、200立米とかの話が書かれていて、104ページのところでポートのところでは最後400立米みたいな話書かれてるんですけど、 |
| 1:22:48 | こういうときに、設定の考え方なんですけど、これだって全部一つのブロック財布に繋がってるんですかねそれとも引っ張る容量の差によって、グループ再復帰がいくつかあると思えばいいんですけど。 |
| 1:23:01 | 宮城西原でございます排風機が一つでございますので、これらを必要なものを合算するということで必要な風量をはじき出す必要があります、 |
| 1:23:10 | はい。 |
| 1:23:11 | 規制庁、谷です。 |
| 1:23:12 | この具体的に説明いただければと思うんですけど、要はあの場所では400立米必要であそこで200立米必要っていうふうになったときの引張容量 |

| | |
|---------|--|
| | の設定っていうのは、それを平均化したもんですかそれとも最大のもんですか。 |
| 1:23:27 | 基本一緒でございます。それを足し合わせさらにそれを上回る風量を設定するということになります。そこでは、先ほど私が不廃棄の時に悩ましいなと言ったのが、 |
| 1:23:39 | こういった意味で負圧維持に必要なっていった時には、それぞれ必要なものを出して、それを足し合わせたものを上回る量を徹底してますんですけど、 |
| 1:23:50 | 同じ考え方で、崩壊熱除去を換気回数とか、排熱の除去とかっていうのを、グローボックスとかオオクボと単位でそれぞれはじいていくわけですね、最終的にはそれを全部、 |
| 1:24:03 | 何ていうんでしょう、それぞれの要素ごとに合算したわけじゃなくて、 |
| 1:24:07 | 閉じ込めの関係でいくと、あと逐次配置の観点でいくとグローボックス単位で、その必要な要素で必要な風量が出てきて、 |
| 1:24:17 | その一番大きいものを上回るような数量を設定するみたいな形になるので、それがあまりその数字を出すことによって、ごちゃごちゃにならないようにしたいなっていうところでした。はい。 |
| 1:24:30 | 規制庁田尻です。今言っていたようにですね例えば 200 と良いだとかあるので合わせたものだと 600 ですっていうふうにだけやると、300300 引いて 400 を超えてませんでしたってなっても変な話なんで今言われたように、M A C C S のところを見つけた上でやってるような気はするんですけど。 |
| 1:24:46 | そこも全体としてどういったものがグループ最終期にぶら下がってるかそれぞれ幾ら必要でっていうところを、どの体系の説明になるか今グローボックスみたいな話もあったんですけど、そのところを説明していただく必要があるかなと思うのでよろしくお願いたします。 |
| 1:25:02 | はい。二本木。以上でございます。はい。承知いたしました。そういったことを、ちゃんと説明を県教委の中でもさせていただく必要があると思っておりますので、 |
| 1:25:12 | どこでどういうふうに説明をしないといけないかの法制化を整理もさせていただきたいと思います。以上です。 |
| 1:25:19 | はい、室長丹治ですよろしくお願いたします。 |
| 1:25:22 | ちょっとページ飛んで 107 ページのところ言ってたんですけど、 |

| | |
|---------|---|
| 1:25:27 | 藤船津の目標値の話のところ、しないところではそれぞれ差をつけて負圧目標値設定してるのは認識した上で、 |
| 1:25:34 | ※3のところ、最初に施設側と同等か深くしってという形で書かれてるんですけど、 |
| 1:25:39 | ここは具体の値は、 |
| 1:25:41 | 記念館とかを踏まえても言いづらいということなんですかね。 |
| 1:25:54 | はい。二本木西原でございます。関係ないことはないはずなのではない。 |
| 1:26:00 | 道路側の設定も含めて、数字を書かさせていただきます。はい。 |
| 1:26:05 | 規制庁田尻です。どっちの設備でやってるかわかんないんですけど、最終の結果で大分やりづらいんですけどっていうのは何か変な気がするので、ちょっと検討いただきつつ、 |
| 1:26:15 | あと、なお書きのところなんですけど、 |
| 1:26:18 | 数字的に若干の逸脱は許容するっていう話が書かれてるんですけど、 |
| 1:26:22 | これっていうのは、目標値との関係でどこまで連れていって話をされてるんでしょうか。要は、ある程度は空気の流れがあればっていうところを言われてるような気がするんですけど。 |
| 1:26:32 | それと二つの目標値で抱えてる値との関係を確認しときたいんですけど。 |
| 1:26:56 | はい、日本ギリシャでございます。 |
| 1:27:01 | そうですねちょっと書き方に何かすごい含みがあるような書き方になってますけど、実際の基本は、負圧順調が維持できるというのが大前提だと思ってますので、 |
| 1:27:12 | 設計当初の考慮をどう考えているかをちょっとわかりやすく、かつ、数字的なものがあるならば具体的な数字的なものっていうのを示すということかなと思いますので、整理させていただきたいと思います。 |
| 1:27:24 | はい。成長度です。なんか、設計の話をしてるのか運用面で多少トラブル時ありますよって話をされてるのかどうかもちょっとわからなかったんで、 |
| 1:27:33 | あくまで設工認なので、何を設計として示そうとしてるのかってところがわかるように書いていただければと思います。 |
| 1:27:44 | 正当化日です。一応、閉じ込めに関しては、これぐらいで、 |
| 1:27:54 | 配信の話があるんですけど、さっき言った、まず位置付けを聞かないとですね、何か何を指してんのかわかりづらいところがあるので、先ほ |

| | |
|---------|---|
| | ど一番最初のころのところで、話をしたところを整理いただいた上で話聞こうかなと思ってるんですけど宗吉良は、 |
| 1:28:10 | これはどれぐらいの準備できそうなんですよ一覧。 |
| 1:28:13 | はい。準備中でございます。位置付けの整理それほど時間をかけるつもりもありませんね。来週、早い段階整理ぐらいには提示ができるように、 |
| 1:28:24 | させていただきたいと思います。 |
| 1:28:27 | 何となく水曜日が早いのかっていう雰囲気を感じつつですけど。はい。以上ですはい。はい、社長谷です。132 ページとかで、2 ポツで2 ポツ1 で基本方針書かれていて、 |
| 1:28:38 | 経路維持に必要な行動共同とかっていうふうに書かれていって、結局狂言どの層に設定してるのかとかが、この資料だけだとは変わらなくて、写真飛ばしてるっていうことなのかもしれないんですけど、 |
| 1:28:49 | さっきの話だと、バウンダリの話だっていうふうに言われたので、悪影響とかではなくて、それ自体が機能を損なわないことを許容値にしてるような気は一つなんですけど。 |
| 1:28:59 | まずそれをどういうふうな設計にするっていうところの前提があつての話だと思うので、そういうところも確認をしていければと思うんでよろしくをお願いします。 |
| 1:29:09 | はい。異議なしでございますすいませんここも私大きなは不十分ですね本来これ多分、この後に 1.3 社も非常につけておかないと、全体何見ていかよくわからないと思います。あとは、 |
| 1:29:20 | 全体の設計方針との関係は今ご指摘あった通りだと思いますので、整理をして説明をさせていただきたいと思います。 |
| 1:29:28 | はい。規制庁甲斐ですよろしくお願ひいたします。取り組みさっき作業って言っときながら申し訳ないですが、1 点だけ閉じ込め 02D、 |
| 1:29:36 | オーバーポートボックス等の開口部についてっていう資料が今くっついてきてるんですけど、 |
| 1:29:42 | つまり、正直に言うとこれが何を目的にしてんのかわからなくなっていて、あの中とところで全 20 ヶ所のポート中は最大 4 ヶ所対応しますよとかっていろいろ話が書かれてるんですけど、 |
| 1:29:53 | その数等、先ほど説明書とか述べられているものとの関係がわからないんですけどそこってどっかに述べられてましたっけ。 |

| | |
|---------|--|
| 1:30:01 | はい。弓削西田でございます。正直今書ききれませんでしたのでまず前提として、挙カー別紙1で話をしている展開のとの位置付けを、 |
| 1:30:13 | お話をしますと、 |
| 1:30:15 | もうポートボックス基本的にはグローブボックスと同じ構造なんですけど、ご存知の通りグローボックスはグループがついていてそこに人が手を突っ込んで作業するという事です。グループが1個破損しても道路構造ということで風速を維持するという事で、 |
| 1:30:31 | 設計がうたわれてます。オオクボボックスはっていうと通常ですねオオクボボックスは、グループってグローブがついてるところがポートが全部ふさがってる状態になってます。 |
| 1:30:42 | 中出作業をするときに、例えば許可にも書いてある一部が開口状態となっているという書いてあるこの開口状態が、 |
| 1:30:52 | オープンポートボックスの中にあるシャッターみたいな額という開口状態に加えて、 |
| 1:30:58 | ポートを外して人がそこに手を突っ込んで作業するという時の開口、 |
| 1:31:03 | これが開口状態になる可能性のあるものになります。 |
| 1:31:08 | ポートポートボックス自体に対しては、この開口が開いた状態の時のその開口部での風速を、 |
| 1:31:16 | グローブボックスできる1個のグループが破損した場合っていうのを参考にして、外工ごとに0.5メートルパーセック、これを維持しますというのが、設計方針です。 |
| 1:31:26 | 設工認でこれを、じゃあ開口ごとにちゃんと0.5は維持できてるよねっていう説明をするために、 |
| 1:31:33 | じゃあオープンポートボックスごとにどういった退行が生じる可能性があるかってのをしっかりと説明をしないとイケない。これは許可では開口状態になるとしか言ってないので、 |
| 1:31:42 | 実際解雇ってどうなるのっていうところを、 |
| 1:31:45 | この補足で展開をしたいと思って書いたんですけど、これ、すべての前提なので、ほら、多分添付に書いてないといけないことかなと思ってますんでそこも含めて、 |
| 1:31:57 | 整理をさせていただこうと思います。 |

| | |
|---------|---|
| 1:32:00 | ちょっとオープンとポートボックスを等々外して手をつっ込んでみたら開口も含めてどんな開口が開くんですかっていうのを、今、補足の中で、 |
| 1:32:10 | こういう作業があるので、この作業のためには2人の人が日本語で置き込んで対応するから、ぼっと通ったら来ますね。プラス中のシャッターが来ますね、それぞれの開口に対して0.5メートルパーセック提示しなきゃいけないですよみたいなことを、 |
| 1:32:24 | 展開をしていかないといけないということでございました。はい。以上です。 |
| 1:32:29 | はい。規制庁館です今言っていたように、設計の絶対ちょっと、絶対条件として担保しなければいけないことがあるんだったら、テンポ矢野本部のところに村田丸岡さんの話を聞かなければいけないと思っているので、 |
| 1:32:41 | ある程度の方針がうたわれてその答えがピンクでちゅうのは理解するんですけど、今、中尾、この02の資料を見る限りだと、要はこの開口の数のところまでしか想定してないっていう話であるならば、これを担保しておかないと、設計が足りないことになってしまうかなと思っているので、 |
| 1:32:58 | そこの関係含めて説明いただければと思うんですけど図とか示していただいて、どういう風っていうところとか、寸法とかお金いいのはよかったんですけど、結局指名者何やりたいのっていうところを書いてなかったのが早期になって今後説明いただければと思います。はい。 |
| 1:33:13 | わかりました。乳井西田でございます。現状、状況だけお伝えしますと、 |
| 1:33:19 | の今回第1回の設工認時にも議論ありました風洞も同じように、風速を維持するときの条件としてはノズルの高さみたいのがあって、 |
| 1:33:31 | 濃縮のときの前例も踏まえた上でどうするんだという議論で、風洞はそのファクターの高さですねこれを、 |
| 1:33:39 | 仕様表に注釈で書いてこれが前提で0.5ですということで説明をさせていただいてます。オープンポートボックスも同じように使用料の収益にですね0.5の条件として、 |

| | |
|---------|--|
| 1:33:50 | パイプの開口を想定してるかは書かさしていただいているということで、開口状態、一部開口状態になると言っている基本設計方針とのひもづけで、その開口って一体どんなのかが、仕様表で展開をされ、 |
| 1:34:03 | それを受けてる添付書人が、非常に中途半端に終わり、書いてあるところとそここの補足の中身も展開しながらテープそいでの、 |
| 1:34:14 | 位置付けなりを整理をさせていただくと。 |
| 1:34:16 | ということで全体が繋がるかなと思いました。以上です。 |
| 1:34:20 | 政調会ですよ。農協としてすみませんなんか本部において担保するものがちゃんと書かれていて、その説明を今後ちゃんと添付にも書きますよってということですね、状況理解いたしました。 |
| 1:34:30 | はい、井口でございます。はい。そういう形でさせていただければと思ってました。はい。 |
| 1:34:36 | はい、規制庁単色です。ごめんなさい、補足ですけども、今との関係で、 |
| 1:34:44 | 申請されてる設備についてはそれである程度明確になってて契約書類でちゃんとそれらに関連付けてわかるようにしていくということで対応いただければいいかと。 |
| 1:34:56 | ですが、前から話をしてた第3回申請分も、 |
| 1:35:01 | 関係としては関連するということで、 |
| 1:35:04 | それーをどう含めて、 |
| 1:35:08 | 達成できるような状況にしていくかということについては、どう整理してるんでしょうか。 |
| 1:35:16 | はい。乳井ネシアでございます。これも添付で書くことをお約束をしないといけない範囲としては、第3回に出てくるオープンとポートボックスグローボックスも含めて、 |
| 1:35:30 | 全体として必要な風量が出てきてその値として、排風機の容量は設定されるということで、それを |
| 1:35:42 | 第3回の範囲も含めて、風量を掛ける個数なのか、とりあえず第3回出てくる予定のグループ、オープンポートボックスについてもこういう風量が必要だということを前提として書いて、 |
| 1:35:54 | 合算値としてはこれですとかこと書くかということで整理をさせていただければと思ってました。はい。 |
| 1:36:02 | はい。補足です。それって今、どの資料を見る。 |

| | |
|---------|--|
| 1:36:06 | いいんでしょう。 |
| 1:36:09 | はい。すみません二本木西田でございます。書いてないっていうか、もうやってることと言ってることが違うやないかということで恐縮なんですけど、負圧維持能閉じ込めの方に一等一応前回、 |
| 1:36:23 | 別の資料で説明をしたかもしれませんが、実際は、 |
| 1:36:29 | 101 ページに書いてある、 |
| 1:36:33 | (イ) の、従ってって書いてあるところの次ですかね本評価を他のグローブボックスすべてに展開しグローブボックス全体、 |
| 1:36:43 | 総数 311 基、これは第 3 回も含めた奇数になります。これで、必要な風量を出しますみたいなことを書いております。 |
| 1:36:53 | はい。オープンポートボックスを同じようにやっているはずなんですが、書いてないので、そこも含めて、はい。全体がカバーですということを展開をさせていただきたいと思います。以上です。 |
| 1:37:10 | はい。補足です。ですね。 |
| 1:37:13 | 今のページだけで言うと、 |
| 1:37:15 | 設定根拠でちらっと言ってるだけみたいな感じなんですけど、そもそもその |
| 1:37:23 | 各グローブボックスだったり、オープンポートボックスだったりっていう設計の方でも同様、 |
| 1:37:31 | にするという、その第 3 回も含めたところでの更新があって、ここで受けると。 |
| 1:37:37 | ということかなと思ったんですけどそうなりますか。 |
| 1:37:43 | はい。二本木石田でございますはい。おっしゃっていただいている通りだと思いますので今言う、101 ページで言う風量について (イ) の考え方、これは |
| 1:37:56 | 第 2 回の申請対象、これは第 2 回の都合かのグループも絶対変わりませんし、大元のポツで書いてることの全体の考え方も変わりません。それがちゃんとわかるように、 |
| 1:38:08 | 設計方針として展開をさせていただくということかと思います。(ロ) についても同じでございますので、そういった設定の設計の考え方は全部同じ生活、 |
| 1:38:20 | それをすべてに展開するために必要な容量がどうか、計算されるかという展開の書き方を |

| | |
|---------|---|
| 1:38:28 | させていただければと思います。はい。 |
| 1:38:32 | はい。コサクです。よろしくお願いします。その時にですね先ほど仕様表の方で条件が明確にされるということなんですけど、 |
| 1:38:43 | 第3回分は |
| 1:38:45 | それがなしに、この条件が上手くはまるのかというのがちょっとわからなくてですね。 |
| 1:38:51 | ええ。 |
| 1:38:53 | ここで宣言をするような方針が上流にどう流れる。 |
| 1:38:58 | ということで枠取りの考えを整理をしていただく必要があるかな。 |
| 1:39:04 | いうふうに思いましたので検討お願いし、 |
| 1:39:09 | はい、乳井西田でございますはい。 |
| 1:39:13 | そうですねおっしゃっていただいている通りここで書いたことが本文上は仕様表が配付の資料ありますけども、グローボックスを全部が出てくるわけじゃない、オープンポートボックスもすべてが出るわけではない。 |
| 1:39:27 | 0勝注書きでの規定も出ているものだけが対象だということで、本部での考え方の基本方針も含めて、 |
| 1:39:36 | どういう展開をするかと。グローボックスの方は、全体として負圧に維持するというと、グローボックス全部がグローボックス灰吹繋がっているということ。 |
| 1:39:47 | あとグループ1個が発送した場合に0.5メートルパーセックを維持するというのも本文に規定がございます。あとは、 |
| 1:39:56 | オオクボとボックスみたいなものだったり風土みたいなものが、どういう規定をされるのかというところが本文上、多分明確にならないとそのパワーポ条件にならないということが今のご指摘だと思いますので、 |
| 1:40:10 | 今は一部が開放状態なりみたいなことしか書いてなくてですね、全体どうなのかみたいのが書いてないので、 |
| 1:40:16 | 実際の作業なりを考えた上で必要な開口が開くということを前提にして、それぞれの開口に対してその0.5メートル／sec維持するという設計なのかと。 |
| 1:40:27 | やるとか、フードも、フード高さシャッターの高さですねこれを、ある一定の高さで維持して採用するというのを前提に、風速を維持するというようなことが、 |

| | |
|---------|--|
| 1:40:37 | 担当方針としてわかるように、展開ができてるかという意味でも見て、全体の流れを整理させていただければと思います。以上です。 |
| 1:40:48 | はい。蘇武ですよろしく申し上げますそれで |
| 1:40:52 | 途中、 |
| 1:40:56 | 負圧維持の関係だったり、流速の関係だったり、或いは、 |
| 1:41:01 | 冷却なんかすいませんなんて、何を言われたか忘れましたが、いくつかの観点があって、単なる足し算でもないということで悩まれてるということをおっしゃってましたが、 |
| 1:41:14 | 今の閉じ込め能 100、 |
| 1:41:20 | 何ページというところ |
| 1:41:22 | 月と文字が入りまじって書かれている、設定根拠の説明等、 |
| 1:41:32 | 相木でしたかね。 |
| 1:41:34 | 表になっていて、ただこれ足し算じゃないんでと言われてたような話。 |
| 1:41:42 | 設定根拠の示し方が非常にばらついているような気がしていて、 |
| 1:41:48 | 全体どう書くつもりですかというのがちょっとよくわかんないんですけど。 |
| 1:41:53 | これはどういうコンセプトで書類作られているんです。 |
| 1:42:05 | はい。日本原燃石原でございます。 |
| 1:42:09 | コンセプトはあったはずなんですけど輪切りとコンセプトになってないっていうのが現状だと思ってます。 |
| 1:42:16 | もともと設定根拠説明書ではそれぞれの説明書の中でうたったものが合算されたものだったりというの最大値をとってということがわかるように、 |
| 1:42:29 | 最終形として、設定公表説明書には数字の根拠が書かれればいいのか。ただしその設定根拠説明書上は、この添付書類で謳ってるどういうものがその要素に入っているかということが明らかでないといけない。 |
| 1:42:43 | 思いますし、そこでの説明書いった時には考慮しなきゃいけない事項等、それに対して設定している風量であったりという考え方であるとその答えが書いてないといけないのかなと思ってますけ。 |
| 1:42:56 | そういった関係性をちゃんと整理させるように、全体、展開を、 |
| 1:43:02 | できればということ至急整理をしようと思ってるところでございました。以上です。 |
| 1:43:09 | はい。 |

| | |
|---------|---|
| 1:43:10 | コサクです。 |
| 1:43:12 | そこら辺整理して見やすくしてもらわないとですね、第三課にフォローしなきゃいけないところがどこかとか、それがどこにどう影響するのかと。 |
| 1:43:23 | ということがわからなくなっちゃうので、よろしくお願いします。で、 |
| 1:43:29 | デッキの方で |
| 1:43:33 | 表にしていつつ、その数字の根拠として、式の番号、それは変えている。 |
| 1:43:40 | ですけど、 |
| 1:43:41 | 式だけじゃないか、考え方とかっていうので番号振っていったと。 |
| 1:43:47 | いう古藤のようなので |
| 1:43:52 | 何らか終わるようには工夫をされてると、いうことだと思いますけど、 |
| 1:43:59 | 添付跨いだりすると、というようなことだったりと、 |
| 1:44:02 | いうのもあるので、その点どこでどう |
| 1:44:07 | 説明すべきかってのは先ほど少し公正、 |
| 1:44:10 | 検討するようなことも言われてたと思って、 |
| 1:44:13 | あわせて、 |
| 1:44:15 | いただければ、 |
| 1:44:18 | っす。 |
| 1:44:20 | 順番的には |
| 1:44:24 | このように、 |
| 1:44:26 | 関連性を見せなきゃいけないところはやっぱりまとめて書い |
| 1:44:29 | て |
| 1:44:32 | 見えるようにしていくっていうことが大事じゃないかなと思いますんで、よろしくお願いします。以上です。 |
| 1:44:41 | はい。乳井次長でございます。はい。承知いたしました。先ほどからお話をさせていただいた中高生の健康だったり含めて、全体の整理をさせていただきます。はい。 |
| 1:44:53 | はい。規制庁館ですすみません、第三課長の須永岩瀬さんでありがとうございました。閉じ込めの関係について自分から異常なんですけど、規制庁側から他に何かありますか。 |
| 1:45:06 | 規制庁岡ですちょっとだけ事実確認させて |
| 1:45:13 | うん。 |

| | |
|---------|---|
| 1:45:17 | 今、グローブボックスとかオープンポートボックスに関しては参事、参事のものも含めていう。 |
| 1:45:22 | ことを、 |
| 1:45:23 | かかったんです。 |
| 1:45:25 | 今の焼結炉は、これは同じく、 |
| 1:45:33 | はい、乳井西原でございます。これも同じだと思ってます第3回に対しては全体の排風機に繋がっているのは結局申し上げたいと同じですので、その根拠としてのベースとしてここで担保すべき事項というのを、 |
| 1:45:46 | しっかりと述べさせていただくということかと思しますので、あわせて整理をします。はい。正当化です。わかりました。その上で何、 |
| 1:45:56 | 同じ系統に繋がっていて焼結 |
| 1:45:59 | 等、 |
| 1:45:59 | 9月の |
| 1:46:02 | 窒素 |
| 1:46:04 | それって、 |
| 1:46:20 | 原燃の意味です。今ご指摘いただいたのは焼結炉をどのように負圧維持しているかというご質問でよろしかったでしょうか。はい。施設を外すその周りのグローブボックスよりもちょっとだけコサクして、 |
| 1:46:33 | この地質の範囲内に製品を、に影響するようになっていうのが、 |
| 1:46:37 | その国なのでしょうか。 |
| 1:46:40 | 注釈4に書いてあって、 |
| 1:46:43 | ここ、これをどうやって実現 |
| 1:46:51 | の原燃の意味です。まず焼結炉に窒素が流入しないようにするための措置としては、焼結炉前後にグローブボックスを設けていて、その焼結炉とグローブボックスつなぐところに、 |
| 1:47:02 | ちょっと設けて、でもエアロックみたいなところを設けてますと、 |
| 1:47:07 | また焼結炉を負圧維持する |
| 1:47:09 | というところについては、焼結炉からの排ガスを1回排ガス処理装置グローブボックスというところへ書き出して、吐き出された廃棄をブロック排風機で、ある意味間接的に廃棄してると。 |
| 1:47:21 | いうところで、提示しております。はい規制庁です。 |
| 1:47:36 | はい、規制庁谷です。 |
| 1:47:38 | いかなければ、 |

| | |
|---------|---|
| 1:47:40 | ちょっと連続でいけそうだったら連続そのまま貯蔵廃棄に行ってしまうところなんですけど権限状況いかがですかね。 |
| 1:47:48 | はい。そのまま続けていただいて結構。 |
| 1:47:51 | 規制庁たニュースってのは、現場からどんどん順番でしたっけ排気課長増加説明お願いします。 |
| 1:48:04 | はい。二本木の石原でございます。どう、 |
| 1:48:07 | MKのが最近挙動ですかね、排気の方は、 |
| 1:48:13 | 先ほどの構成の見直しCはありますが、全体としては別紙の作り方は、これまでのやり方と変えておりませんで、 |
| 1:48:25 | 基本設計方針に関するものが別紙1で展開しております。 |
| 1:48:31 | 廃棄の方につきましては機廃液はい、降灰ということで、展開をしまして今回、個別の設備でいきますと、木原伊東駅はいが対象で5階の第3回というような整理に今は、現状しております。 |
| 1:48:48 | ということでございます。 |
| 1:48:50 | はい。あと別所は完全に先ほどの佐伯上野設計のところの、何を受け持つかってところの展開が一番大きいと思いますので、 |
| 1:49:00 | そこを順次修正をしていきたいと思っています。 |
| 1:49:06 | ということですね。 |
| 1:49:12 | はい。 |
| 1:49:14 | それぞれ、処理能力であったり処理方法あと必要な容量であったりというのを展開をさせていただいてます。 |
| 1:49:23 | 藤会長の関係でいくと、例えばですけども駅は入口115ページ開放スケジュール気合いの処理については、 |
| 1:49:33 | iOS管理系としての最初の数字も含めて工事課でということで整理をさせていただいてますし、あとは110、21ページでいう答え廃棄物、これを次回第3回ということで設定をさせていただいてます。 |
| 1:49:49 | はい。 |
| 1:49:56 | ですかね。はい。これは貯蔵も続けてやって、 |
| 1:50:02 | 行った方がいい。 |
| 1:50:05 | スイッチの他ですね、廃棄でっかい。 |
| 1:50:07 | はい、では切ります。はい。はい。 |
| 1:50:10 | 超過です。ちょっと今説明 |
| 1:50:24 | やったルールに、 |

| | |
|---------|--|
| 1:50:26 | 次からちょっとそれ、 |
| 1:50:31 | 示させていただき、 |
| 1:50:33 | 今後、 |
| 1:50:36 | 6、 |
| 1:50:37 | 6 ページ |
| 1:50:38 | の線量限度告示か。 |
| 1:50:44 | これが当社の記載不一致の理由っていうの、 |
| 1:50:48 | 技術基準規則の枠のところの上がっている一番下の、 |
| 1:50:54 | ところで線量告示規則の話の、線量限度告示の |
| 1:50:58 | ものが書いてあって、 |
| 1:51:00 | 後述の基本設計方針で記載って書いてるんですが、この後どこにも、 |
| 1:51:06 | 出てこなかったりですね。 |
| 1:51:08 | これ、 |
| 1:51:21 | はい、宮城石原でございますそうですね |
| 1:51:33 | あれですけども |
| 1:51:37 | 紐づけが直接うまくできてできるような記載になってないので、具体は、ちょっと私の思っていることで間違った誰か、 |
| 1:51:46 | 言ってくださいって話で7 ページで言う、周辺監視区域外の空気中の濃度限度以下となる設計とするとかこういうところに全部繋がるとは思うんですけど、それとのリンクがうまくとれてないのかなと思ってました。1、 |
| 1:52:00 | はい。それ 10 日です。結構そういうの、 |
| 1:52:03 | 見受けられて、言葉を外部。 |
| 1:52:06 | いじっていてですね、 |
| 1:52:10 | きのマル 1 とか 02 とかで、 |
| 1:52:13 | 許可本文、 |
| 1:52:15 | から持ってきましたっていうところが、 |
| 1:52:18 | 言葉を少しいじり過ぎている狩野。 |
| 1:52:22 | ようで、 |
| 1:52:23 | うまくリンクしてないんじゃないかなっていうところが結構見受けられましたので、そういうところをもう一度ちょっとチェックいただいた方が、 |
| 1:52:31 | いいと思います。 |

| | |
|---------|---|
| 1:52:35 | はい、与儀西田でございますはい。大変申しわけございませんでした。全体の方針は第1回から書いてるつもりもありませんので、今一度、 |
| 1:52:44 | 本文については基本本部をそのままスライドする形で最後の語尾は、設計を基本設計方針に倣うように、修正をしますが基本的にはあまり変えつもりはないので、 |
| 1:52:58 | 全体の方針と照らし合わせて、修正をさせていただきたいと思います以上です。 |
| 1:53:05 | うん。成長岡です。よろしくお願いします。 |
| 1:53:09 | そういう工事通の基本設計方針で記載ってところの、 |
| 1:53:16 | もう1個の例としては、 |
| 1:53:20 | 9ページ目の許可からの変更点等と、こういうところでもちょっと見受けられ |
| 1:53:28 | 変更点等でも、当日の基本設計方針で、 |
| 1:53:30 | 記載する |
| 1:53:32 | で、 |
| 1:53:32 | 貯蔵施設の崩壊熱。 |
| 1:53:34 | 量について、 |
| 1:53:44 | そういうところをちゃんとまず見て、 |
| 1:53:50 | 目、 |
| 1:53:51 | もう、 |
| 1:53:55 | 基本設計方針の2段落目とかですね。 |
| 1:54:05 | 下から2段落目、すいません、下から2段落目でブロックボックス等とさっきもあったこの棟とか、 |
| 1:54:13 | あと維持等の等とか、こういう等の説明が、 |
| 1:54:17 | 結構抜けていたりしまして、これき範囲をかなり目立っていましたので、等の明確化っていうのは設工認の基本設計方針で、 |
| 1:54:26 | しっかりまず、明確にすることとして、添付書類等でちゃんと、 |
| 1:54:32 | 僕はどこどこでこういうことを書いていきますっていうことをちゃんと示すっていうのを第1回と。 |
| 1:54:38 | した。 |
| 1:54:39 | ほんで、 |
| 1:54:40 | 今も |
| 1:54:41 | していただければと思います。 |

| | |
|---------|---|
| 1:54:45 | はい、弓削石田でございますはい。はい失礼いたしました。はい。お約束していたと私も認識しておりますのでグローブボックス等みたいに以前に、 |
| 1:54:55 | 定義をしたものは別として、頭使ってるところはどこでそれを明らかにするのかということも含めて、等の解説として展開をさせていただきます。はい。 |
| 1:55:06 | 規制庁加瀬今のグローブボックス等もこうやって、条文単位で、一番初めに出てきたものじゃなかったです。 |
| 1:55:15 | はい、二本木西田でございます。はい。それもおっしゃる通りですね。条文ごとに、資料切れてますので、それぞれの資料の一番トップバッターでいい。 |
| 1:55:23 | いうことが、 |
| 1:55:24 | 私が約束したことです。はい。すいませんでした。はい。 |
| 1:55:27 | ありがとうございます。よろしくお願いします。あと7ページ目の下から3段落目。 |
| 1:55:36 | ここも、 |
| 1:55:38 | 廃棄物の処理能力も凡例01-5っていうのが隣に、 |
| 1:55:43 | あるものから引っ張ってきていて、ただ、数値は書いてないで、 |
| 1:55:48 | その数値書いてない理由が |
| 1:55:51 | 持っています。 |
| 1:55:53 | もう説明書に飛ばしてるんで、 |
| 1:55:58 | をする |
| 1:56:01 | せ、 |
| 1:56:03 | 設工認としての本文で、 |
| 1:56:06 | もう担保をしない許可本文の数値みたいになってしまうんですが、実際のところそういう数値って全部使用表で展開されて、 |
| 1:56:14 | いるので、 |
| 1:56:15 | そういうところは他の条文でも正確に仕様表に、 |
| 1:56:18 | ITS内の仕様表でっていうふうに、 |
| 1:56:22 | 担保してる |
| 1:56:29 | 全部こう威圧 |
| 1:56:30 | て全部説明してますっていう。 |
| 1:56:34 | 仕様表で記載すべきことは、そこにはあって、 |

| | |
|---------|---|
| 1:56:37 | 実際、 |
| 1:56:42 | 岡専門というか、 |
| 1:56:47 | はい、宮城西田でございます。はい。ルールに、 |
| 1:56:51 | 100、 |
| 1:56:54 | 本部仕様表に書く場合にはハッチングした上で使用料を展開するためと いうことで、比較の番号を転換すると、いうこと。これまでもやらせて いただいていることを、 |
| 1:57:06 | 適切に対応させていただき、 |
| 1:57:08 | 以上です。 |
| 1:57:09 | はい。規制庁久世ですよろしく申し上げます。 |
| 1:57:13 | ちょっと飛びまして 29 ページ目のあたりから、 |
| 1:57:18 | 先ほどの海洋放出管理系の話が、 |
| 1:57:22 | 甲斐は、 |
| 1:57:25 | その最後の 29 ページ目の最後の段落、 |
| 1:57:29 | 例えばですね、この共用の話が最後の段落に書いてあるんですが、 |
| 1:57:33 | つまり、 |
| 1:57:34 | の、 |
| 1:57:36 | なりのところを、大分、 |
| 1:57:39 | 違うことが言ってあって、 |
| 1:57:44 | 抜けて、 |
| 1:57:46 | いるところがあるんですね。 |
| 1:57:48 | それに書いてあるかっていうと、 |
| 1:57:52 | 29 ページ、 |
| 1:57:55 | すいません。 |
| 1:57:56 | 24 ページ目。 |
| 1:57:57 | すいません、24 ページ目の、 |
| 1:58:01 | 対応工数管理系の話が一番下に書いてあって、 |
| 1:58:07 | 一番下の段落にいてその隣で、一部抜粋していて、排水性求め、 |
| 1:58:14 | はい。 |
| 1:58:16 | 違うことは、 |
| 1:58:18 | この内容が、 |
| 1:58:21 | どっかに展開され |
| 1:58:24 | 本文と大分違うこと書いてるっていうところ |

| | |
|---------|---|
| 1:58:27 | の4に進めていくと、先ほどの29. |
| 1:58:30 | の下の、 |
| 1:58:32 | 出てきて、 |
| 1:58:33 | その間を補うとか、そういうことがしてある。 |
| 1:58:37 | 冬、 |
| 1:58:38 | 形をするのであれば、 |
| 1:58:41 | しっかり書き分けた、 |
| 1:58:43 | 後先をちゃんと明記して、 |
| 1:58:45 | ないと、なかなかその読み進めないという |
| 1:58:49 | あってですね、こういうところもちょっと、 |
| 1:58:53 | はい。 |
| 1:58:59 | はい。植野石田でございます。はい。許可でいう液体廃棄物の廃棄施設として展開したものと今回で言う設備区分での |
| 1:59:10 | 排気設備等行って保守管理系ですかね、の展開での、 |
| 1:59:14 | ところの位置付けであったりそれぞれの記載の切り分けがちゃんと解説も含めて整理ができてない結果だと思いますので、はい。しっかりと整理をして、どこをどう展開した結果でこうなってるのかそれが許可との関係が正しいんだということが、 |
| 1:59:31 | わかるように、整理をさせていただきます。以上です。 |
| 1:59:35 | うん。末次奥です。で、あとちょっと内容的な、基本設計方針としてこれでいいのかという内容的な、 |
| 1:59:43 | させていただきたくて、一応4ページ |
| 1:59:46 | 機械も、 |
| 1:59:47 | 話。 |
| 1:59:49 | 20ページ目から始まってますが、 |
| 1:59:53 | この全体方針を、 |
| 1:59:57 | 技術基準の第1号第2号の流体を、 |
| 2:00:00 | 対象にしたような、液体廃棄物に対して展開して、その時全部設工認の基本設計方針の手法として、液体廃棄物の廃棄設備はっていうふうに、 |
| 2:00:12 | 書き直されていてですね、許可からで、 |
| 2:00:16 | これを一本でいって、今度、駅、 |
| 2:00:20 | 行きたい。 |
| 2:00:24 | 保管廃棄が、 |

| | |
|---------|--|
| 2:00:26 | 出てくるんですね。 |
| 2:00:33 | 例えば 29 ページの 5.1. 2.2 のところで、 |
| 2:00:39 | 廃液の保管廃棄が、 |
| 2:00:41 | 出てきて、 |
| 2:00:42 | 流体系のものって以上、大前提として書いて、 |
| 2:00:48 | 他の廃棄のものが同じ所がまざってるような、 |
| 2:00:53 | 今なってですね、 |
| 2:00:56 | まず、基本設計方針としてこれで、 |
| 2:00:58 | まあ、あまりよくないだろうということなんですが、その辺の認識いかがですか。 |
| 2:01:27 | はい。新美西浦でございます。今おっしゃっていただいたところからいくと、 |
| 2:01:33 | 私の理解をまず、どう理解したかをお話した上で 24 ページから 5.1 というところで液体廃棄物廃棄設備全体の話として始まってここで、 |
| 2:01:47 | 液体の放射性物質ですかね水中の放射性物質全体に関わる技術基準とかの、 |
| 2:01:53 | を受けた形の設計方針が展開され、 |
| 2:01:57 | その下に 5.1. 2.1 というところで正しく対応になる低レベルの廃液処理設備がいて同じ分類額の中に、 |
| 2:02:05 | ほかあいうの保管の話が出てくると。 |
| 2:02:09 | そうすると 5.1. 2 の全体の方針はこの 5.1. 2.2 も含めて、 |
| 2:02:16 | 全体を受けてる形になるんだけどやはり程度がやはり違いすぎてこれを受けてるような形には多分ならないということできくと、 |
| 2:02:24 | 今のこの構成はあまり良くないのかもしれませんが 5.1. 2 というのは液体廃棄物廃棄設備ですので設備区分上はこの下にいるものが全部上がりますけど、 |
| 2:02:36 | そうなるとじゃあどれがいいのかっていうと、設備の構成だけを、5.1. 1 の頭を書いて、 |
| 2:02:43 | このタイプの廃棄設備の頭を書いてある法令の話はですね、低レベル廃液処理設備の頭とか、 |
| 2:02:50 | もしくはその定例が廃棄処理設備と、海洋放出関係ですかね管理これを受けた形の、頭を書くか、それとは違う。 |

| | |
|---------|--|
| 2:03:01 | 項目でああいう、他の話を書くとかですね、全体をそんなふうには受けな いように構成を考えたいと思いますが、いかがでしょうか。説明ですの で、その上でなんですが、 |
| 2:03:15 | 固体廃棄物側にも、廃液処理の話があって、 |
| 2:03:21 | えっとですねこの辺がちょっとややこしくなっているんですが 34 ペ ージ目の、 |
| 2:03:28 | 5.1. 3.1、 |
| 2:03:31 | 2、 |
| 2:03:33 | 大廃棄物の中で、ああいう |
| 2:03:39 | 固形化して、 |
| 2:03:42 | 保管廃棄します。 |
| 2:03:44 | さっきのは、灰を固形化しないで保管廃棄しますっていうのがあって、 |
| 2:03:50 | この辺も相当入り組んでわかりづらくなっているところ。 |
| 2:03:54 | です。 |
| 2:03:56 | まず、はい。まず、ちょっと |
| 2:03:59 | ここでどう書くかという大前提はそれ、 |
| 2:04:01 | この俳優の扱いっていうのは、 |
| 2:04:06 | どういう観点で、 |
| 2:04:08 | こうを経過するかしないかとか、そういうのをやってるんでしょうか。 |
| 2:04:31 | 少々お待ちくださいじゅ |
| 2:05:05 | 弓削イシハラでございますちょっと実際の設計のコンセプトも含めて、 整理をさせていただきたいと思います |
| 2:05:16 | 基本コンセプトはあまり脂の状態で置いておくのが正しいかつ安全か という和多分そうではなくて、固形化できる、いわゆる |
| 2:05:28 | 固形剤みたいのを使って固形化して、保管をしていくというのが、より 安定的な保管なんだろうと。 |
| 2:05:36 | ただしすることができないようなゆるいについては油のまま置いてお くということだと思いますけども、その辺の全体の思想がどうなってる かも含めて整理してご説明できるようにさせていただきます。以上で す。 |
| 2:05:49 | はい。規制庁甲斐です。わかりましたじゃマターえとで、 |
| 2:05:53 | 今その雑固体の中に固形化処理したゆるいを含むというような扱いで、 全部、全体的に、 |

| | |
|---------|--|
| 2:06:01 | 固体廃棄物の中に固形化処理した、類を含むというような書き方になっていて、一方で、34 ページ目、そういう書き方をしているところの、 |
| 2:06:13 | 対応する条文は加工規則の第7条の8の9号で第6号の方法によりってこの、 |
| 2:06:21 | 液体廃棄物のことが書かれている条文で、 |
| 2:06:25 | そのあとの12号は、固体廃棄物のこと。 |
| 2:06:30 | 辺が全部一緒くたにまとめられていると。 |
| 2:06:34 | いうところで、 |
| 2:06:36 | 何かいろいろ問題をややこしくしているなど、記載をややこしくしてるのという。 |
| 2:06:42 | これもありますので、それぞれどっちに置くかっていうことはあるとは思いますが、 |
| 2:06:49 | どういったものが、 |
| 2:06:51 | この条文に対応して、こういう処理をしますっていうところを、 |
| 2:06:56 | 明確にさせていただくのがいいと思いますので、今整理されると違いました。そういうところ、実態に合わせて、 |
| 2:07:05 | 統計、 |
| 2:07:06 | 思うんですが、 |
| 2:07:09 | はい、乳井西田でございますはい。周知いたしました。特に |
| 2:07:14 | 学校側の技術基準規則で確かあの丘廃棄に関するものがあまりなくてです、どこからその保管廃棄の方に対する、 |
| 2:07:26 | 要求を持ってこようかというのを考えて加工規則まで引っ張り出しているところとこれにまわした結果、よくわかんなくなってる気もするのでその辺の整理も含めてさせていただきます。 |
| 2:07:38 | はい。おっしゃる通りで、ちょっとここ、 |
| 2:07:42 | の技術基準が少し、秋のことは書いてないとか、 |
| 2:07:47 | あつてのフローだとは思いますが、その辺は整理いただければと思います。 |
| 2:07:53 | 相木の基盤設計方針関係ちょっと気になったところは、プライド後は、ルールに基づいてまずは再整理されたもので確認していただきたいんですが、他規制庁 |
| 2:08:04 | 事項等ありますでしょうか。 |
| 2:08:12 | 規制庁岡です。特にないようでしたら、ちょっとテンプレ側の、 |

| | |
|---------|--|
| 2:08:17 | 内容を少し確認させていただければと思いますが、 |
| 2:08:24 | 75 ページ目から、 |
| 2:08:26 | 74 ページ目からで、75 ページ目に、目次見出的なところと、 |
| 2:08:32 | 説明書との関係が、 |
| 2:08:34 | 基本設計方針と、説明し、 |
| 2:08:38 | ですが、 |
| 2:08:39 | ちょっとまず、廃棄条文で今回 33 トンの S S 分が、 |
| 2:08:44 | のことが、 |
| 2:08:48 | の内容が書かれてはいるんですが、ここその関係性があまり見えてきてなくて、 |
| 2:08:55 | どういう関係になるかとどういう書き分けになって今ここに、 |
| 2:08:59 | ですよの 1 の 3.1. 2 とかですね、そういうものがあるのかっていうところを少し説明いただけますか。 |
| 2:09:13 | はい、弓削一条でございます。はい。大変手当がうまく中身でございます。重大事故対象設備については大本は、 |
| 2:09:29 | 都甲清野は今、基本設計方針では閉じ込めの中 2、重大事故の閉じ込める機能の喪失に係る対処というもので、 |
| 2:09:40 | 基本設計方針があり、その中で構成する設備にどんなものがあるかで、その一つに廃棄設備があります。 |
| 2:09:48 | 基本的に方針上も、 |
| 2:09:53 | 何だっけ。 |
| 2:09:54 | 大体、 |
| 2:09:56 | 外部放出抑制設備ってのが配置側にぶら下がっている人がいると。 |
| 2:10:02 | ということでございます。それを受けた形で、重大事故での健全性説明書を含め、関係する添付書類が行った上で、 |
| 2:10:12 | そのうちの一部の設備の構成として重大事故たい設備になっている。外部放出抑制設備言ってみればこれ |
| 2:10:19 | 0. 設計基準対象施設とは、構成は変わりませんので、対象物がほとんどかぶっている状態ですけども、ここの設計がうたわれていると。 |
| 2:10:28 | すいません、こちらのやり方がうまくなって 75 ページで言っている 3.1. 2 とかのところについては本当は全部、 |
| 2:10:37 | グレーでハッチングした上で、それぞれの添付書類の中での条文の書き分けですね、それが明確になるように、しないといけなかったところを |

| | |
|---------|--|
| | あたかもこれが全部書いてあるかのような今状態になっているのでその辺の、 |
| 2:10:50 | 整理をさせていただくということかなと思います。はい。 |
| 2:10:59 | その上でどう整理をしてお見せするのが、廃棄の条文に対する対応として見やすいかってとこだと思いますので、 |
| 2:11:07 | ちょっと全体整理しますかね S A のやつが七、八 11 ページみたいにいきなりグレーハッチングでいうと、この人誰だっけみたいな。 |
| 2:11:15 | 話にもなりますので、この辺ちょっと整理をした方がいいかなと今ご指摘受けて思っていました。はい。 |
| 2:11:22 | はい。規制庁和気です。そ、そういう。今まさしくおっしゃっていただいた通り読んでいったら急に S A があって、備考のところでは詳細は閉じ込めで 000 にするって、で、 |
| 2:11:35 | そのあと全然何も出てこなくて、 |
| 2:11:37 | 確かに |
| 2:11:41 | 1 期で、 S M 排気系が必要だっていうのはわかるんですが、 |
| 2:11:46 | その辺、何をどう、どう書き分けるかみたいな説明っていうのは、これまでもいろんなところでやってきたところで、ここの説明、 |
| 2:11:55 | 多分まだ聞いてない。 |
| 2:11:57 | もう一つ、 |
| 2:12:01 | は、 |
| 2:12:03 | 何をどう書き分けるのか、抜けていくのかっていうところを、要するに説明いただければと思います。 |
| 2:12:09 | はい、日本イシハラでございます。はい。 |
| 2:12:12 | 清側含めて全体整理が必要かと思います。あと、最初にでもやっている映画での構成であったり、 |
| 2:12:20 | 栗栖での添付側での、何を書くかと、どこに書くかということの整理、 |
| 2:12:26 | とを並行してやる必要があるのかなと思います。 |
| 2:12:32 | その辺が多分不十分になってて、理事の配置だけを今話をしようとしてるのでその全体の整理、速やかにしてご説明を、 |
| 2:12:41 | させていただければと思いますはい。 |
| 2:12:44 | はい、規制庁、よろしく申し上げます。 |
| 2:12:47 | あと 75 ページの構成関係で、 3.1 の中の構成が設備構成設計方針というふうに、 |

| | |
|---------|--|
| 2:13:00 | なあって、これが基本設計方針とかあと何か、 |
| 2:13:04 | ここ変えられてて、そのために |
| 2:13:07 | 別紙 4-1 を読んでいくと、 |
| 2:13:09 | この 3 ポツを読んでいくと全然違う。 |
| 2:13:13 | 並びが全然違って隣に来るところな。 |
| 2:13:16 | うん。いろんなところから来てるような状況で、基本設計方針が全部 |
| 2:13:20 | 網羅されてる。 |
| 2:13:22 | 結構、 |
| 2:13:26 | こうせざるをえなかった理由って何かあるんでしょう。 |
| 2:13:33 | はい。4 以上でございます。はい。 |
| 2:13:37 | そういうご指摘を受けたとするとうちの整理がうまくなかったと思います |
| 2:13:43 | これはキーだけではなくて他でも同じ古藤新居、いろいろと悩んだ結果ではありますとはいえ、ちょっと今、さながら私が廃棄のこの別紙を見ると、 |
| 2:13:57 | ちょっとケア不足かなと思ってしまったところでございます。 |
| 2:14:02 | やりたかったのは、おっしゃって設備の設計ですので、設計として具体的に展開したいものと項目ごとに、 |
| 2:14:10 | 整理をしていきたいという基本設計方針みたいなものの大枠の基本方針っていうのが、 |
| 2:14:17 | やはり設備の谷井谷よりも全体としての設計をうたっているのも、そこにはいくつかの設備がぶら下がりますと。 |
| 2:14:25 | 一方詳細設計を説明しようとする添付になると、説明ごとに何となくですけど設計を説明したいなという気持ちになったときに、その間を補完しないといけないというところだと思います。 |
| 2:14:38 | そこが抜け漏れなく展開されてますよねってところが、うまく見せできないといけないと思ってますので、もう、 |
| 2:14:48 | 少し低下ももっと工夫をして、 |
| 2:14:51 | 展開をさせていただければと思います。設備ごとという意識が強くて 3.1 なんかも括弧 1 で設備構成という話で、構成する設備を出した上でそれぞれに対する設計方針を確保できると。 |

| | |
|---------|--|
| 2:15:05 | いうことをやらせていただいているんですけどそこがうまく橋渡しが2.1との関係ですね、それができてないのかなと思いました。はい。 |
| 2:15:15 | はい、規制庁プラスそう。同じ認識で、もうちょっとうまくできないかなってというのが感想でした。 |
| 2:15:25 | ちょっと余りに設備の設計っていうところにとらわれ過ぎてて、構成と完全に分離して、 |
| 2:15:32 | 記載したりしているところが、少し4、逆に、 |
| 2:15:36 | 基本設計方針からの繋がりという意味でわかりづらくなっているなっていうのが印象でしたので、もう少し検討する余地はあるかなと。 |
| 2:15:44 | ありますのでよろしく。 |
| 2:15:45 | お願いします。 |
| 2:15:47 | 75ページ、その構成等で岡規制庁側から、 |
| 2:15:51 | 何か確認したいことがありますでしょうか。 |
| 2:16:00 | 国ないようでしたら別紙のない中野に入っていくんですが、 |
| 2:16:05 | まずちょっと84ページ目カラーのところ、 |
| 2:16:09 | 具体的な詳細設計方針が書いてあって、 |
| 2:16:16 | ある程度記載している。 |
| 2:16:19 | あとはわからなくはないんですが、まず |
| 2:16:23 | 申請書の構造図とかで、どこに、 |
| 2:16:27 | あるものがここに、 |
| 2:16:29 | ここで説明されてるのかっていうそういうリンクづけを、 |
| 2:16:33 | 構造とか系統図とかが結構大事になってくるので、 |
| 2:16:37 | そういったものとの紐づけっていうのをしっかりしてくださいというのが、第1回目でも結構細かく、 |
| 2:16:44 | してきたところだったんですがその辺はいかがでしょうか。 |
| 2:16:51 | はい、宮城石田でございます。はい。 |
| 2:16:55 | そうですね第1回の溢水とかでも添付図面とのリンクであったりと、 |
| 2:17:00 | あと系統とのひもづけであったりっていう話もありましたので、ここの説明に対して、対象物の構造図が何かとか、系統図がどこが対象かということ、 |

| | |
|---------|---|
| 2:17:12 | 付した上であとは、加えて、この添付書類側で、例えば 96 ページのように、具体で説明したいことがあれば図面の概略ではありますけどもののでということ、 |
| 2:17:24 | 全体紐づけができるようにさせていただきたいと思います。以上です。はい規制庁はよろしく申し上げます。あと、似たような観点で、93 ページ目から、 |
| 2:17:34 | 設計方針が続いていて、 |
| 2:17:38 | この部分がですねやっぱり結果しか載ってない。 |
| 2:17:42 | で、 |
| 2:17:43 | その結果の根拠が、先ほどもちょっと議論 |
| 2:17:48 | 見ることがあった別紙 4-2 から続く設定根拠説明書なんですけど、そのリンクがまずとれてないっていうのが気になりまして、それってどこかでわかるようになってるんでしょうか。 |
| 2:18:12 | はい。乳井西浦でございます。ちょっと紐づいて甘かったかもしれませんがはい。実際としては 105 ページ見たい関係性のものと、 |
| 2:18:22 | 規定の設定根拠説明書とのリンクは取れるうという手段では、方法論としては考えていたんですけども、 |
| 2:18:30 | すべてにわたって必要な方にかけていないというのが今のご指摘に繋がってると思いますので、 |
| 2:18:36 | 全体を見渡した上で必要なところとのリンクをとるということをさせていただきたいと思います。以上です。 |
| 2:18:43 | はい。規制庁岡です。で、105 ページとこれ以降に書かれてますけど、これで、添付書類側で書くようなことではない。 |
| 2:18:54 | でしょうか。 |
| 2:18:58 | 設定交響説明書の、ここで、 |
| 2:19:02 | この表を、 |
| 2:19:04 | 設定しているとかそういうことを、 |
| 2:19:08 | 添付書類側でしっかり書いていくんじゃないかなと思うんですが、 |
| 2:19:13 | ここはいかが。 |
| 2:19:14 | はい。乳井ネシアでございますちょっとやり方は検討させてください。 |
| 2:19:21 | 先ほどの排気風量のように、個別の説明書でいわゆる大枠だったり中身の説明をして、それを吸い上げて設定根拠で、 |

| | |
|---------|--|
| 2:19:33 | 根拠になって展開をするという場合は、逆になりますし、そこも含めて全体どういう構成どういう役割分担で物が成り立ってるかということで、 |
| 2:19:46 | 現状はすいません添付書類側で、この設定根拠とひもづいてますよみたいな記載をするつもりではありませんでした。 |
| 2:19:54 | なぜかっていうと |
| 2:19:57 | 他の見た上で投資なかっただけなので、そうじゃなきゃならないということじゃないと思ってますのでこれは申請書そのものを見たときに、よりわかりやすくなるように義務づけができるものは、 |
| 2:20:09 | 適切にさせていただければと思いますので、インフラの関係どちらもあり得るのでそれをどうするかっていうのを、全体構成見た上で、 |
| 2:20:18 | お話をさせていただければと思います。以上です。はい。村長からです。おっしゃる通りここだけの議論ではないと思いますので全体を通じて、わかりやすくなっているかっていう観点も含め、 |
| 2:20:31 | 精算いただけるとっております。 |
| 2:20:34 | で、 |
| 2:20:35 | ちょっと内容的な話なんですが、98 ページ目。 |
| 2:20:41 | 放出量。 |
| 2:20:43 | のところ。 |
| 2:20:45 | 98 ページ目の括弧P、 |
| 2:20:49 | で、 |
| 2:20:50 | まず、違反の放出量が許可の添付6の、ここに示されてますっていうふう書いてあって、 |
| 2:21:00 | で、 |
| 2:21:01 | まず今 |
| 2:21:03 | これは具体的に数値書かない理由はあるんでしょうか。 |
| 2:21:14 | 規制庁からまとめて言うんですね一方で116 ページ |
| 2:21:19 | 機械は、 |
| 2:21:21 | しっかり書いてて、 |
| 2:21:23 | まずその並びみたいなどの話なんですけど。 |
| 2:21:38 | はい、二本木西田でございます。悪化させていただきます。かけない理由はないと思うんです。はい。 |
| 2:21:45 | 同じようにやらさせていただきます。はい。 |

| | |
|---------|---|
| 2:21:48 | はい、規制庁かですねその上でですね、116 ページ目の先ほど言ったキャラの方は、 |
| 2:21:56 | 今度ちょっと許可のときの数値と違う結果になっていてですね、これもちょっとわかんなくて、 |
| 2:22:07 | こっちの方がエビデンスベースでしっかり |
| 2:22:10 | 展開しているなとは思った次第なんですけど、まず許可と違う大分低い値が来るんですかね。 |
| 2:22:17 | そ俺の理由っていうのは、 |
| 2:22:19 | 何か今わかりますか。 |
| 2:22:54 | はい、日本イシハラでございます。すいません。今即答できません、事実確認をさせていただきまして該当します現状すいません。 |
| 2:23:04 | こちら側で特に変えてないと言ってる者もいるので、一体どういう修正の関係なのかを、今一度確認をさせていただきたいと思います。変える必要もないとは思いますが、 |
| 2:23:15 | その根拠の内訳を、ただ明示すればいいような気がしますので、はい。 |
| 2:23:20 | 整理します。はい。瀬藤わかりました。何か |
| 2:23:24 | 出てくる数字がちょっと。 |
| 2:23:29 | 相手の許可しかないもので直下を見ると、ていうところもありますので、 |
| 2:23:34 | 許可と整合しないのであれば設工認フェーズでこういう仮定が入ってますとかそういう説明も入りますので、そこは、少し確認いただければと思います。 |
| 2:23:44 | 菅関連してですね次のページの、 |
| 2:23:47 | 根拠、第 3.2-2 表のところも、 |
| 2:23:51 | もう結構等が多くて、曖昧な、 |
| 2:23:55 | のところがちょっと多いなという印象で、この等をもう少し具体的に、 |
| 2:24:01 | ここ、ここはこっちに入りますっていうのを把握しておきたいので、そういうところもあわせて根拠をしっかり。 |
| 2:24:07 | していただければと思うんですがいかがですか。 |
| 2:24:14 | はい、日本月謝でございますはい。基本的にテンプレに来たときには、対象物が明らかなものはすべて書くということで整理をさせていただきます。 |

| | |
|---------|--|
| 2:24:23 | どうしても等が必要であればってのはあんまり、その場合もないですけど当該とる場合はその通り何が入ってるかは別個に的確に判断なり、整理をさせていただきます。以上です。 |
| 2:24:33 | はい規制庁課ですよろしく申し上げます。 |
| 2:24:36 | 背景条文の関係では、 |
| 2:24:40 | 今のところ、 |
| 2:24:42 | は、 |
| 2:24:45 | これぐらいなんですけど、規制庁側から他、確認したいこと等ありますでしょうか。 |
| 2:24:56 | 規制庁からもしないようでしたら、今、再整理するっていうところ。 |
| 2:25:03 | 再整理いただいてまた確認させていただきます。貯蔵条文の方お願いします。 |
| 2:25:10 | はい。与那嶺者でございます。どうぞでございます。6 ページ、シリーズ別紙 16 ページからです。まず |
| 2:25:19 | 来年度、先ほどからあった誤開熱除去の関係が、飛ばしながら全く自分で語ってないっていう、かなり中途半端なことになってるのは、直させていただくということが前提でございます。 |
| 2:25:33 | あとは貯蔵としての必要な等はどうなものを貯蔵するのか貯蔵する時の設備としてはどうなものがあるのか。 |
| 2:25:44 | 容量としては何かということ、せ、整理をして基本適用者展開をしてございまして、 |
| 2:25:50 | 数字的なものは非常に各者との仕分けをして、展開をしてございます。 |
| 2:25:58 | 今、補足説明資料も出してますがこれを作りながら、 |
| 2:26:05 | いろいろ考えるとですね今ピット数とかが、容量としては定義をされてますが、結局 |
| 2:26:13 | 企業票も確かピット数、 |
| 2:26:15 | 書いてございます。 |
| 2:26:18 | 個別の附属を書きながら結局ですね元になるのは、容器数、ピット当たり 1 個の容器を置くとかですね、それが前提で物語が成立しているところもあるので、 |
| 2:26:31 | ピット数も必要ながらも容器とか相撲の仕様としては、貯蔵容量として展開してないと。 |

| | |
|---------|--|
| 2:26:38 | 不十分かなあというところが、今思っているところでございますそういうところも付け直しをしていかないといけないのかなと。その上で、トン数が、 |
| 2:26:49 | いろいろとハッチングになって添付書類がとか |
| 2:26:53 | 仕様表とかに出てきますけど 28 ページにあるような 1 本、1.2 t 愛媛たりとか、 |
| 2:26:59 | これもある一定の深さとかの仮定を置きながら容量としてはじいてますので、 |
| 2:27:05 | いわゆる貯蔵量であったり、営業力であったりのを前提としたのが、説明であったり遮へいとしての設計の前提だったりというところにもどいていくところかなと。 |
| 2:27:15 | 結局は容量としてみれば、何容器を受けるかというところが、増設としては能力になるのではないかというふうに思っているところです。 |
| 2:27:23 | そういう形でテンプも含めて展開をできるようにさせていただきたいなと今思ってたところでした。 |
| 2:27:30 | はい。別紙 1 は同じように書いて崩壊熱今日は足りないところは出さないといけないと思いつながらあとは、添付の方も同じように容器のかな、何個受けるかとかっていうような話を一生懸命書いていて、 |
| 2:27:44 | 先ほどあった 48 ページで崩壊熱ループ外来中途半端に飛ばしているというのでここをちゃんと貯蔵で受けて、整理をして展開をさせていただくと。 |
| 2:27:53 | ということかと思えます。はい。 |
| 2:27:57 | そういうところ後は、崩壊熱除去のための考慮というのをやったときに、挙動として、誰今回全部出る。 |
| 2:28:07 | 全部、今回の |
| 2:28:14 | うん。 |
| 2:28:15 | 崩壊熱営業に必要な設備は今回全部出ますのでそれも含めた容量として、書いてちょうどの添付書類側で、 |
| 2:28:24 | 説明をさせていただいて配布トリックをとると。 |
| 2:28:27 | ということかと思えます。はい。その辺の整理をあわせてさせていただこうと思ってました。以上です。 |
| 2:28:35 | はい。接続です。貯蔵条文はやっぱり、今おっしゃっていただいた 2 点。 |

| | |
|---------|---|
| 2:28:41 | 金田助教が、説明がない崩壊熱からの、 |
| 2:28:46 | 展開っていうのが評価できていないっていうところと、あと、格納数のポリシーがやっぱりまちまちっていうところが、先ほどちょっと |
| 2:28:56 | それが大前提ですっていうところではあったんですが、 |
| 2:29:00 | 基本設計方針の 11 ページ目なんかを見ていただくと、 |
| 2:29:04 | ここでもですね仕様表、これ持ってきます持ってきません。基本設計方針本部できますっていう、 |
| 2:29:12 | 結構 |
| 2:29:13 | バラバラなんですこれの数値の扱い。 |
| 2:29:17 | そういうところを基本設計方針添付書類使用表とかで、どこに何が必要なのかっていうことをしっかりまず整理していただいて、それに沿って書き分けていた |
| 2:29:30 | ということを、 |
| 2:29:31 | あれなんだろうなと思いました。 |
| 2:29:34 | 素行はよろしいでしょうか。 |
| 2:29:40 | はい。弓削志田でございます。はい。おっしゃっていただいた通りかと思えますので、全体としてどこに何を書いて書き分けていくかと、どこで約束するレベルかということも含めてだと思えますけど。 |
| 2:29:54 | 整理をさせていただきます。はい。 |
| 2:29:57 | はい。成長はです。あと、基本設計方針の書きぶりみたいなところを少し確認させていただきます。 |
| 2:30:05 | まず 6 ページ目を、 |
| 2:30:11 | 4 段落目、調査強震 4 段落名で、 |
| 2:30:17 | 赤田さん。 |
| 2:30:18 | 小野瀬施設はっていうところで、必要な容量を有する設計とするという、書いてあって、 |
| 2:30:25 | まずこれが、貯蔵施設の容量に係る基本設計方針の大前提になっちゃって、 |
| 2:30:32 | 内容を見ると、各工程における、 |
| 2:30:36 | 核燃料物質の形態に応じて貯蔵するためっていうふうに、 |
| 2:30:40 | ファイル、 |
| 2:30:41 | 目的に沿ってるんだかという内容が書いてあってで、その上の当社の記載不一致の理由っていうところは、 |

| | |
|---------|--|
| 2:30:49 | MOX燃料加工施設は最大処理能力または生産時に必要な量をついていうふうに、 |
| 2:30:55 | 許可等で書いてあるものが書いてあって、 |
| 2:30:59 | どちらかというと基本設計方針は、ここを持ってこなきゃいけないところ。 |
| 2:31:03 | て言います要領補観点では、 |
| 2:31:07 | なぜこういうふうになったのかなというところがまず伺いたいところだったんですが、いかがですか。 |
| 2:31:25 | はい。宮城西浦でございますはい。おっしゃっていただいている通りですね |
| 2:31:36 | どうやってこのと同容量を設定したのかという考え方に大分、足を置き過ぎた結果がこうだと思んですけども、実際やってない書いてある通り、 |
| 2:31:46 | 各工程間でのちょうど動きを考えた形での生産工程との関係での貯蔵ということがメインで考えていますとはいえ |
| 2:31:56 | 大前提が許可の時の添5ですかね。貯蔵施設としての核燃料物質を貯蔵するために必要な容量を有するものとすることの説明として書いてある。 |
| 2:32:08 | 第1号の適合性の通り、 |
| 2:32:10 | 最大処理能力を考えたとしても、必要な容量が確保できていることというのが、安全設計上の担保事項だと思いますので、 |
| 2:32:21 | かなりまた書きの方を意識して頭を外した結果になってしまったかと思えますので、その辺は整理をした上で、業績方針の展開をさせていただきたいと思えます。以上です。 |
| 2:32:32 | はい、末次です。おっしゃる通りで、適合のための設計方針の第1号についてもこの部分 |
| 2:32:41 | 接鉄工に担保する容量に関する事項かと思えますので、そこはもう一度 |
| 2:32:48 | 考え、 |
| 2:32:49 | 検討いただければと思います。あと、 |
| 2:32:52 | ちょっと全体的な話なん。 |
| 2:32:54 | ですが、ちょっと違和感が。 |
| 2:32:57 | 結構ある表現が多くてですね10ページ目。 |

| | |
|---------|---|
| 2:33:00 | で、 |
| 2:33:02 | 第一段落なんか見ていただくと、 |
| 2:33:06 | 末尾を保管設計するとか。 |
| 2:33:10 | 貯蔵する設計するっていうのもたくさん使われていて、確かに第1回のときに設工認がだからどういう設計するかっていうことは、 |
| 2:33:18 | 検討してください。書いてくださいっていうふうにして、祭りを設計するというタイプに、 |
| 2:33:24 | 直したと思うんですが、許可から保管するとか貯蔵するっていうのをそのまま持ってきて、最後に設計とそれを付け加えているところが多くて、 |
| 2:33:34 | やっぱりこういうのを具体的に保管するためにはどうすればいいのかっていうことを、 |
| 2:33:39 | な設計だと思うので、そこは、ちゃんと適切に、 |
| 2:33:44 | 表現していただきたいんですが、いかがでしょうか。 |
| 2:33:51 | はい。日本原燃者でございます。はい。おっしゃっていただいている通りかと思います。はい。 |
| 2:33:58 | ここでやるとすると保管できる設計とする。そのための具現化としては、必要なピット数を確保すると、いうことが、当社の展開かと思えますので、 |
| 2:34:10 | 設計方針として成立する、整理しないといけないんですけど成立する。 |
| 2:34:16 | 日本語の展開にさせていただきます。はい。 |
| 2:34:19 | はい、規制庁とです表現の話ではあるんです。 |
| 2:34:22 | ですし今おっしゃっていただいた通りやっぱり月間できることが設計なんだらうなというところも、 |
| 2:34:28 | あるんですが、まずこれが全体にかかって、 |
| 2:34:30 | いますので、そういうところはしっかり精査いただければと思います。 |
| 2:34:36 | 勤務先方針から見てまずは、 |
| 2:34:40 | ぐらいのですね、規制庁側から確認等あります。 |
| 2:34:48 | 規制庁かですじゃ特にないようでしたらぜひ本の方とかあと貯蔵01です。ね。 |
| 2:34:54 | 先ほども少し説明いただいたところ、 |
| 2:34:57 | そのよ。 |
| 2:34:58 | 容量の、 |

| | |
|---------|---|
| 2:34:59 | まず構成の話をさせていただきます。40 ページ目。 |
| 2:35:06 | ここに構成がありまして、第 2 回では、ウランプルトニウム小設けて、第 3 回ではウラン、 |
| 2:35:16 | あとは 1、 |
| 2:35:20 | 集合体とか受入れるの 1 を受けても、江田さんがいれば、上がっている人がいれば出てくる |
| 2:35:28 | 先ほど、 |
| 2:35:30 | おっしゃっていた第 2 回で、崩壊熱状況に関するところは全部終わりますっていうのは、燃料受け入れは、これは只野さんの話でしょ。 |
| 2:35:40 | 二階で、燃料棒の外から入ってくるドリム燃料、これの保管なので、 |
| 2:35:50 | 上のウランとかと同じ位置付けであまり崩壊熱の関係はないと思ってます。はい。はい、規制庁、わかりました。で、この構成 45 ページ目の別紙 4-1 の構成なんですけど、 |
| 2:36:04 | 3 ポツ施設。はい。 |
| 2:36:06 | なるほど。 |
| 2:36:11 | 直接の設計上、 |
| 2:36:17 | 共同から何も出て行こうか。 |
| 2:36:20 | それから、設計上の本 |
| 2:36:29 | の書きやすさとか何か意図したことなんです。 |
| 2:36:34 | 衛藤石田でございます。要は、単純に今、他にも少し前提にやっていたので分けただけです。 |
| 2:36:50 | 貯蔵できると言った上でその貯蔵容量を考えた上で必要な崩壊熱除去ができることっていうのが、全体の設計だと思しますので、これについては構成は自分でやることもどこまで書くかを含めて整理するときに合わせて、 |
| 2:37:02 | 構成についても、お考えをさせていただきたいと思います。以上です。おっしゃる通りだと思いますので、少し更正の飛ばすことを前提にとおっしゃってましたが、 |
| 2:37:12 | 生活では、もう少し、 |
| 2:37:16 | 何も説明するかっていうこと。 |
| 2:37:18 | 方に重きを置いて、した方がいいだろうと思いますので、 |
| 2:37:22 | よろしくお願いします。で、あと、 |
| 2:37:25 | 同じ構成の話で 49 ページ目の 3.1 カラーのところの、 |

| | |
|---------|--|
| 2:37:31 | 開いとると、この45ページのタイトルがちょっと違って3.1で、 |
| 2:37:38 | 設計を能力っていうタイトルになって3.2で、 |
| 2:37:43 | 最大貯蔵能力っていうふうに |
| 2:37:46 | いて、ちょっとこの説明とは違うんですが、 |
| 2:37:49 | そもそもこれ、3.1で貯蔵能力って言うものと、3.2で最大貯蔵能力 って言うものが、 |
| 2:37:58 | 後の説明を見たのはちょっとその書き分けどういうか、 |
| 2:38:02 | なんていうのがわからない。 |
| 2:38:04 | このままってこれ |
| 2:38:07 | してこういうタイトルにしたんでしょうか。 |
| 2:38:25 | はい。日本原燃市田でございます。 |
| 2:38:29 | 私が言っちゃ駄目ですねおかしいの構成ですね。 |
| 2:38:33 | 貯蔵能力ってのがですねおそらく書いてる時には各エリアごとの貯蔵の 四つのお話をしつつ、 |
| 2:38:41 | 最大処理能力と130トンとの関係でいくとそれぞれ頭数をはじいて、必 要な容量を確保できますということを説明したかったというのが3.1 と3. の書き分けだと思うんですが、 |
| 2:38:55 | 基礎構成されていると思います。ただ、それが正しいのかと言われると なかなかあって、もともと3.2でいって最大貯蔵能力っていわゆる130 度を考えた上で必要な能力を有すると。 |
| 2:39:07 | いうことを前提に、各エリアの貯蔵能力がいて、それぞれの設計がある ということだと思うので、全体としては構成を整理をさせていただき たいと思います。以上です。 |
| 2:39:19 | はい。規制庁岡です。そう。 |
| 2:39:23 | と思いますので、はい。全体をはっきりしていただい。 |
| 2:39:28 | 0%と。 |
| 2:39:30 | いうところですね、崩壊熱状況と貯蔵能力っていうのはお互いセットで 設計だと。 |
| 2:39:37 | 思いますので、そういうところを配慮して、この3ポツを灯油 |
| 2:39:41 | ふうに変えていけばいいのかっていうところを、しっかり検討いただく のが良いかと思います。 |
| 2:39:48 | すみません、古作です。はい。 |
| 2:39:52 | ここまでの話ですね、 |

| | |
|---------|--|
| 2:39:55 | 設備、設備の構成とかいうので、 |
| 2:39:58 | 迷われていたりとか、今みたいな話があったりとか、何か添付書類の、 |
| 2:40:04 | 木曾 |
| 2:40:05 | 全体構成の考え方っていうのが非常に、 |
| 2:40:09 | 揺らいでるといふか、 |
| 2:40:11 | 何か行き当たりばったりで何となくさっきされてるような感じを受けるんですけど、 |
| 2:40:18 | なんでこんなふうになってるんですかね。 |
| 2:40:32 | はい、弓削志田でございます。はい。もともとの構成なりを考えたときにまず既認可は捨てましようと言ってスタートして、 |
| 2:40:46 | かつ、添付書類では、なるべく設計に必要な情報は入れようと。 |
| 2:40:52 | いうこと。あとは基本設計方針と基本方針の繋がりと言いながらそれが全部に今、 |
| 2:41:00 | 展開できないかとこれを2ポツと3ポツの書き分けですねこれは別に |
| 2:41:07 | 貯蔵に限った話ではなくて全体を通してどう書き分けていくか、どこにどう何を覚えていくかっていうのを、構成を決めてスタートしたはいいんですけどすみません途中で、 |
| 2:41:23 | 私が全体にきれてなかった結果なんでしょうね本来はその通りもともと考えた思想通りに物事が外れてるかっていうところ行くちゃんとチェックしてフィードバックかけてっていうのを、 |
| 2:41:34 | やらないといけなかったところがどっかちょっと弱かったかもしれません。基本設計は基本方針のところの基本設計方針を全体を受けてそれを詳細設計として、 |
| 2:41:45 | 次の報告で、それぞれ設備展開して、 |
| 2:41:48 | 基本設計方針がさらにブレイクした構造に係る設計を書く、能力に関する設計を書くというところまでは全体として決めてはいました。 |
| 2:41:59 | それぞれを書き始めて、連携をして、横の紙を見ながらっていうのがもともとやっていたことでございます。 |
| 2:42:09 | 途中のチェックなりのところで、うまく回収ができなくて独立独歩で走ってしまったところが何中二階たのが現状かなと思ってました。はい。 |
| 2:42:22 | はい。古作です。そうならないようにっていうの共通06だったり、 |

| | |
|---------|--|
| 2:42:29 | 書類校正どうしましょうかという話を、ヒアリングでもしてきたはずで、 |
| 2:42:36 | 何でかなってというのが非常にわからなかったところですよ。 |
| 2:42:41 | 貯蔵だと45ページで、 |
| 2:42:44 | 添付書類内の構成について、 |
| 2:42:49 | 認識合わせをするための図面をつけているはずが、 |
| 2:42:54 | これも限定的であったり、 |
| 2:42:57 | 0、 |
| 2:42:58 | また雑に矢印が入っていたりというようなことで、 |
| 2:43:03 | 本来議論しといた方がいいようなことが見えない状態で、何となく素通りをしてしまっているということなのかな。 |
| 2:43:12 | 思いますので、 |
| 2:43:17 | この条文に限らずですね横同士をして、それぞれ同じようにやってるよねということがわかるように作業していただいたらいいかな。 |
| 2:43:30 | はい、日本イシハラでございますはい。まさしく私の役割でございます。はい。そういうことをしっかりと、整理をさせていただきます。はい。 |
| 2:43:43 | はい。補足です。石原さんの役割だとは思いますが。 |
| 2:43:48 | 石原さん1人がやるということではなくて、関係者間がちゃんとお互いを見るっていう、 |
| 2:43:54 | ふうには、MOXだったらなるんだと思うんですけど、どうなんだ。 |
| 2:43:59 | はい、弓削西田でございます。はい、おっしゃる通りだと思います。私とともにチェックをしている谷口さんだったりカサモさんもいらっしゃいますし、私の段にある文化業務課、それぞれの歴史は見てるっていう思います。これは |
| 2:44:14 | 横野千成は見ますし、それぞれチームが最初に大きいわけではないので、勝体育館のある一角に全員関係者にとってますから、隣で聞けば他の、はい。 |
| 2:44:26 | 添付の話が聞けたり、みんなちょっと集まるよって言ってやればそれぞれ、お互いちゃんとやってるかどうかを見れるという場構成にはなってますので、 |
| 2:44:36 | そんな大げさな話ではなく、普通にできることだと思います。はい。 |

| | |
|---------|---|
| 2:44:42 | はい、古作です。そうだと思いますので、よろしくお願いします。以上です。 |
| 2:44:49 | はい、光岡です。ぜ。ちょっと別紙説明書の中身のところなんです、 |
| 2:44:57 | まず、49 ページ目から、 |
| 2:45:01 | 施設の詳細設計が書いてあってで、遠地なんかでいろいろ、こういうふうに収納しますっていうような説明が、 |
| 2:45:10 | あることはあるんです。例えば容器、 |
| 2:45:14 | 先ほど春木の方でも構造図とか、申請書の詳細図をちゃんと |
| 2:45:19 | リンクしてくださいっていうふうをお願いしてこっちもそうなんですけど、 |
| 2:45:24 | 例えば表記に関しても申請されているものとか、あと工事会で出てくるものっていうのも、 |
| 2:45:30 | あると思うので申請されているものはここでしっかりリンクづけしてもらって、 |
| 2:45:35 | 次回で出てくるものは、次回だということはわかるように、 |
| 2:45:39 | してもらいたいんですが、その辺はいかがですか。 |
| 2:45:43 | はい。乳井西浦でございます。まさしく後でいろいろ作ってからって思いながら、個別の補足でピットの径形状とかを見せるために、 |
| 2:45:53 | 構造になってきてそれを正しくリンクをするんだらうなということで、それぞれのリンクするものは明らかですので、それぞれのパートで明確にさせていただくということとあとは |
| 2:46:05 | 特に 49 ページのやつについては、再処理と共用でかつ兄弟 4 回ですかね、入れるものなので、次回出るものは次回でこの構造が出てきますよということ、 |
| 2:46:16 | 備考なり何なりで展開をさせていただくという整理を、 |
| 2:46:20 | させていただければと思います。以上です。 |
| 2:46:22 | はい。規制庁筈です。その上でなんですけど今もおっしゃっていただいたように 49 ページ目の 6 月か何かは次回に出てくるんですが、 |
| 2:46:31 | 容器側の設計の具体っていうのは、今回はどこまで担保しておくべきなのかっていうところを、 |
| 2:46:40 | 何かお考えです。 |

| | |
|---------|---|
| 2:46:46 | はい、日本石田でございます。容器の構造であったり当時公明性っていうんすかねギャップのリングの話がとか最初側ではいろいろ設計としては説明をしていますが、 |
| 2:47:00 | この貯蔵ピットに置くということだけの話であれば、与儀側の設計を何らか、担保しなきゃいけないものはないんじゃないかなと。当然 |
| 2:47:10 | 容器の形状がこれであることが前提ではあるんですけど、あまりそういったものはないかと思います。 |
| 2:47:16 | はい。 |
| 2:47:18 | はい。規制庁甲斐です。同じ認識で、まず形状を変えられると多分担保できないので、形状をしっかり |
| 2:47:25 | 示していただく必要があるんじゃないかなと思うんですがそこはいかがでしょう。 |
| 2:47:38 | はい。乳井西原でございますこれ、第4回に出しますが金家ですでに最初にもうMOXも出ていて、認可いただいておりますので、それから変えるつもりはないという意思表示は十分できるかと思います。はい。 |
| 2:47:50 | はい、辻岡ですおっしゃる方針で結構です。前、 |
| 2:47:54 | 粉末缶とかな、その前容器がすべてそうなるかっていうことは、 |
| 2:47:59 | ちゃんと確認しておいていただければと思うんですが、そういう懸念って今のところありそうです。 |
| 2:48:18 | はい、与儀西原でございます。あと今の話は49ページ出てくる容器は他の容器の話をしてますか。はい、規制庁カサモ40ページ目はおっしゃる通り、 |
| 2:48:27 | ですが、貯蔵施設に入れる容器も同じ懸念があると思いますので、例えば |
| 2:48:35 | 民間もやってないとか、どこでも示し、 |
| 2:48:38 | そういったものをしっかり精査してくださいということですが今のところ何かありそうですか有名者でございます今回ちょうど良い挙動設備に関係する要求はすべて、 |
| 2:48:49 | 申請に上がってますのでそういった危惧はないかと思います。はい。はい。清長です。わかりました。それはしっかりそういうところがどこに示されていたか。 |
| 2:49:00 | 今後どういうふうに出てくるかっていう。 |
| 2:49:02 | これも含め |

| | |
|---------|---|
| 2:49:03 | 形状はしっかり担保しますというようなことも、 |
| 2:49:06 | わかるようにしておいていただければと思います。 |
| 2:49:11 | 60 ページ目からが、 |
| 2:49:15 | 少し具体的な要領の設計になるんですが、 |
| 2:49:20 | 最大貯蔵能力ということで、まずこの説明で、U、 |
| 2:49:27 | 粉末保存設備と集合体貯蔵設備だけが、 |
| 2:49:32 | 年間最大処理能力に対して、 |
| 2:49:36 | 必要な容量を有する設計として、他の設備は、次工程への払い出しまで にっていうような |
| 2:49:44 | 説明になってるんですが、まずベースとしては、 |
| 2:49:48 | ここ書き分けてる意図というか、 |
| 2:49:51 | 何か悪い。 |
| 2:49:52 | あるんでしょうか。 |
| 2:50:15 | 少々お待ちください。 |
| 2:50:39 | はい、弓削平でございます。はい。この書き方をどうするかっていう ところも確かに |
| 2:50:46 | 設備の処理の方法を、との関係だと思えます。 |
| 2:50:53 | 焼結炉以外は、通常は日勤体での処理で終わればそれをバッチ処理でや りながら、貯蔵区域に戻すということをやとりをするということで、 |
| 2:51:05 | またそれが次の工程流れていってというやりとりなのであまり全体の年 間の処理、最大処理能力とリンクが直接結びつけづらいところかと思 います。 |
| 2:51:16 | 最後の出口は、1年に作るものがオッケーだけ考えとけよみたいな話 で、海外とのリンクということで、そういった差別で岩佐の選別をして 記載を変えておるところでございました。以上です。 |
| 2:51:30 | はい、規制庁下です。ウラン粉末貯蔵設備もそういう考えっていうの は、 |
| 2:51:41 | 何か意図があるんですよ。 |
| 2:51:46 | はい。弓削西浦でございます。浦の方は外から持ってくるものでして、 |
| 2:51:52 | これが一なんでしょう。敷地の中で自分の建屋の中でバッチでやりとり してるよりも、外からある固まった量を、ある回数で持ってくると。 |

| | |
|---------|--|
| 2:52:03 | 当然ながらこの敷地ですので、冬季の輸送ができないといろんな制約があった中で、ある一定の量を確保できるということを前提に、貯蔵能力を考えていると、いうことだと思ってました。はい。 |
| 2:52:16 | はい。規制庁からそこ変わりました。何かそういうところももう少し |
| 2:52:22 | せっかくその最大貯蔵能力っていうのを説明しようとしているので、 |
| 2:52:27 | もう少し具体的に書いて、 |
| 2:52:28 | ていただきたいなとその工程の方も含めてですね。 |
| 2:52:34 | て思った次第です、添付書類の方はあまり書いてないなとずっと思っていたんですが、貯蔵 01 の方は少し、 |
| 2:52:41 | 工程側の話もされてたりしますので、 |
| 2:52:46 | そういうその根拠となるところを、添付書類の方にしっかり書いてもらうと、今、貯蔵の位置で後で出てきたような考え方を、もう少し添付書類でしっかり書いてもらうということが大事なのかなと思った次第ですが。 |
| 2:53:00 | いかがですか。 |
| 2:53:02 | はい、日本石田でございます。小路さんところ申し上げますと、 |
| 2:53:08 | 兵頭の補足添付に全部入れてしまってもいいかなと思ってたところでございます。はい。補足としてあると言え、共同能力の説明そのものなので、 |
| 2:53:18 | 添付の中でしっかりと展開をさせていただければと思っておりました。以上です。 |
| 2:53:23 | はい、成長から同じ感覚で、一方ですね、ちょっと補足のちょうど 01 の方に移らせていただくと。 |
| 2:53:34 | この資料が、 |
| 2:53:37 | 必要な部分っていうのは、多分こういう最大収容量容器の採択能力とか、 |
| 2:53:44 | そういう根拠に、 |
| 2:53:46 | な、 |
| 2:53:47 | こういうところで見えてくるといいのかなと。 |
| 2:53:49 | 一方でいく、書いてるようなことは全部、 |
| 2:53:52 | 添付書類、 |
| 2:53:53 | に移るというのは、同じ認識なんです、 |
| 2:53:56 | 例えば、貯蔵 01 の 4 ページ目の、 |

| | |
|---------|--|
| 2:54:00 | の容器の最大収納量の注釈1とか、注釈には、設計図書等によるとか、設計図書等から設定した値ってなってて、こういうのは、 |
| 2:54:10 | 補足説明で、 |
| 2:54:13 | 設計図書等ってのは何かってそれを、通知の1ページの引用とか、そういったものが必要なのかなと思った次第です。 |
| 2:54:22 | その辺の認識はいかがですか。 |
| 2:54:36 | はい。与儀西田でございます。はい。 |
| 2:54:40 | おっしゃっている趣旨はわかりましたこういったものの数字の根拠がどういう、 |
| 2:54:46 | どういうものなのかということ、明確にして先ほど何トンヘビーメタルと言って数字との関係になるのかと。 |
| 2:54:54 | ということがわかるようにさせていただきますそれは逆にこの補足説明資料の目的として展開をさせていただければと思います。 |
| 2:55:04 | ならながら若干今後3ヶ月用地等米粉末容器はまさにそれから受けるものについても桑山詳しく、前提条件を書くというのも、 |
| 2:55:19 | 条件決定がなかなか難しいところもあるので、最初の設定によるということになってしまうかもしれませんがそこは切り分けて整理をさせていただければと思います。以上です。 |
| 2:55:29 | はい。共用なら共用でわかるように、どこ、どこを見たかっていうのが今はまず、 |
| 2:55:36 | ないっていうところが一番大きいところですので、具体的にどこを見ればわかるかっていうことがちゃんと示されていれば、まず御説明資料としての役割は、 |
| 2:55:47 | 那須金戸もいました。 |
| 2:55:49 | あと、こちらの4ページ目の第2.1-1表の、 |
| 2:55:57 | これが本当に全部取り扱われているよ機関っていうところは、 |
| 2:56:03 | 例えば、 |
| 2:56:04 | 燃料棒数貯蔵設備なんかは、 |
| 2:56:08 | じゃない、集合体貯蔵設備なんかはBとPどっちも。 |
| 2:56:13 | 使ったりするという認識だったんですが、その辺いかがですか。 |
| 2:56:20 | はい。日本原燃石田でございます。最大貯蔵能力、能力としてはじくときに使ったものを書いている、いわゆる評価に用いた容器等と書いていますところもあって、 |

| | |
|---------|--|
| 2:56:32 | そこが、それでいいんだということの説明も含めてさせていただけるようにすればいいかなと思います。実際は、おっしゃっていただいたようにピークを使います。 |
| 2:56:43 | 最大として見るときには、B側を見ておけばいい、いいということの整理も含めて、書かさせていただければと思います。以上です。 |
| 2:56:53 | ありまして超過です。これだけじゃなく他の容器は、そういう、 |
| 2:56:58 | ことはないんですか。全部使われる容器が書かれていて、 |
| 2:57:01 | 評価では最大のものが使われていると、そういうことなんですか。 |
| 2:57:07 | 燃料集合体ちょっと設備、はい。 |
| 2:57:09 | はい、上西でございます。はいそこも含めて確認をしますが基本的に今当然物は全部挙げられてると思ってますので、そこの関係は今一度確認をさせていただいて、 |
| 2:57:24 | 万が一、代表としてる場合にはそれが代表であるという根拠を、考え方を示させていただくということにさせていただきます。 |
| 2:57:32 | はい。清長官、わかりました。 |
| 2:57:36 | 向後。 |
| 2:57:45 | と、5ヶ月助教。 |
| 2:57:48 | の方がむしろ関連するかと思うんですが、組成とかですねそういったものを、 |
| 2:57:54 | プルトニウムの組成とかは、 |
| 2:58:00 | これは必要ないでしょう。 |
| 2:58:04 | はい、弓削西原でございます。おっしゃっていただいた通りまず店舗処理側で崩壊熱助教の、 |
| 2:58:14 | 必要な換気容量をどう設定するかとの関係の下記載をしないといけないってのは先ほど話した通りです。 |
| 2:58:22 | その風量を設定する段階において、こういった貯蔵容量を考えて、こういったものが貯蔵されていることを考えた上で、その風量を設定したのかという、考え方を示す必要があってそこには、 |
| 2:58:35 | 富化度大南なり、必要な情報が示せないと駄目なんだろうなというのが、今考えているところでした。はい。 |
| 2:58:45 | はい。正当化です。添付書類側で全体を展開するときに、この最大収納量とか、あと、 |

| | |
|---------|--|
| 2:58:53 | 倒壊熱の関係も含め、必要な情報というのもまず全体的に示されてそれに基づいて収納量と、5ヶ月が評価されるというところで、 |
| 2:59:04 | そ、添付書類側でしっかり、まずは整理されて展開されるっていうことですかね。 |
| 2:59:14 | はい。乳井折原でございます。はいそういった流れで、整理を順番に組み立てていって、それぞれの紐付けができればと思っておりました。はい。 |
| 2:59:24 | はい、規制庁下ですわかりました。あと、補足説明資料のずんずんを、 |
| 2:59:30 | 5ページ目とかからは、ある図もですね、 |
| 2:59:33 | これ以上はいりませんっていう説明は、わかるんですが、 |
| 2:59:38 | 何を、 |
| 2:59:39 | 示しているのかとかそういうのもちょっとわからなくて、こういうのもやっぱり構造なんかと紐づけて確認したりっていうところで、わかってくる話だと思いますんで今の、 |
| 2:59:50 | 添付書類はしっかり全体を整理する中で、 |
| 2:59:55 | どういう構造なのかって、その中で、もうこれ以上は入りませんか、そういうものを少し展開する中でちょっと説明いただければと思います。 |
| 3:00:08 | はい、日本エリアでございますはい。ピットの構造だったり、対して、もともとどう考えて構造がなっているのか構造図の関係を示した上で、テンプレ側でも整理ができればと思います。 |
| 3:00:22 | 正直、確かに |
| 3:00:24 | 私も他に置けないことを説明しろという話をみんなにしてやってもらっても、なかなか説明が難しいところありまして、 |
| 3:00:33 | ピットに1個入るように構造になってます。1個ずつ入れてったらこんだけの容量です。 |
| 3:00:38 | それ以上置けないってどうやって説明するんだよ、やりとりしてもらうか不毛な議論が成立するだけじゃなかなか前に進まなかったのが現状でございます。はい。 |
| 3:00:46 | はい。清統括そその意図はよく伝わっていてそこに注力して書いているなっていう思いは、はい。理解したんですが、そ、なかなか、 |
| 3:00:57 | ずっと三つと説明のリンクとか、 |
| 3:01:00 | 結構、 |

| | |
|---------|--|
| 3:01:01 | わかりづらい書類。 |
| 3:01:03 | たところでのDで全体の中で、添付側と補足をちゃんと見比べながら見ていくと全体的にこういう考えなんだなという。 |
| 3:01:12 | わかってくるようなそれにはなっていたので、あとはこれをテイク場でしっかり整理。 |
| 3:01:17 | いただければというところだと思いますのでよろしくお願いします。 |
| 3:01:21 | はい。宮城西田でございます。はい。承知いたしました。 |
| 3:01:25 | はい、規制庁課です。あと、ちょっと細かい話ではあるんですが、添付 |
| 3:01:33 | 00-02の61ページ目の、 |
| 3:01:37 | ウラン貯蔵設備で、 |
| 3:01:40 | これ、ラジオ設備って今、劣化ウラン粉末とウラン合金ボールを貯蔵することになっていて、 |
| 3:01:47 | これ、もう少し理解のためなんですけど合金ボールはどういうふうに格納するんでしょうか。 |
| 3:02:10 | はい、日本イシハラでございますが不安、粉末缶の容器にですね金属ボールを入れて、保管するという形になっております。 |
| 3:02:19 | 規制庁からです。単純にそれだけなんですんで、粉末缶の中にはウラン合金ボールを1個入れてそれは、 |
| 3:02:29 | 小さいとか、そういう |
| 3:02:43 | 少々お待ちください。 |
| 3:03:29 | はい。与儀西原でございます。ちょっと整理をさせます。 |
| 3:03:34 | 普及員等、ご希望の方が要領入りそうなので、それを何らか歯止めをしないと、この子関数と本数の計算にも響きます。全体の容量にも響くので、整理をさせていただきます |
| 3:03:49 | はい、規制庁カサモ心配していたのはそういうところで粉末だったら密度、結構文津で入れるんです。 |
| 3:03:59 | ゴールだとどうなのかなっていうところ、容量かなり入ってますよ。 |
| 3:04:04 | 何か制限が必要なのかなと、そういうところでしたので、かつ、おそらくレッカーだと思うので、核燃料物としての扱いとしてはあまりシビアではないものの、 |
| 3:04:17 | ちゃんと殊容量を守ってますとかそういうことをちゃんと説明いただく必要があるなど。 |
| 3:04:22 | 持った次第です。 |

| | |
|---------|---|
| 3:04:25 | はい、峰志田でございます。はい。空間的にだけ入るか後は実際どういう管理をしようとしてるかって言うのも含めて、整理をしてご説明できるようにさせていただきます。 |
| 3:04:38 | はい、清超過です。じゃ、町道関係私から以上なんでその他規制庁から確認事項等ありますでしょうか。 |
| 3:04:47 | すいません。補足です。もしだ分、 |
| 3:04:50 | たら申し訳ないんですけど、 |
| 3:04:52 | 貯蔵 0002 の 67 ページ。 |
| 3:04:57 | 設計上の考慮と。 |
| 3:04:59 | あるんですけど、 |
| 3:05:01 | これ、 |
| 3:05:02 | 何でこんな表で書いてんのって。 |
| 3:05:06 | ありますか。 |
| 3:05:09 | 何か考え。 |
| 3:05:24 | はい、結城西田でございます。おっしゃっていただいていることは、理解をしながら本来 4 ぽつって崩壊熱できるため考慮して書いていないこれの、 |
| 3:05:34 | 徹底上の考慮が、文章として展開された上で、各設備ごとのリンクはどのようなかっていうことだと、いうふうに思いますけども、現状 66 ページに、考慮する施設を協議して書いております。これが、 |
| 3:05:50 | どこに繋がっているのか、書いた上で、ブレットリンクさせる形で単純に表にして展開いただけたので、あんまりケースがいいとは思ってません。はい。 |
| 3:06:01 | はい。補足です。 |
| 3:06:04 | そうですね。 |
| 3:06:08 | まず、石原さん言われたように、これ結局何パターンかにしかないんですよね。 |
| 3:06:16 | であればまず文章として、どういうものは、 |
| 3:06:20 | こういう設計しますという方針をしっかりと書いていただかなきゃいけないくて、 |
| 3:06:25 | 現状だと、何でこの考慮で設備がいいのってというのはわからないですよ。 |
| 3:06:31 | その辺りをしっかりとまとめていただいて、 |

| | |
|---------|--|
| 3:06:37 | その方針にのっとった設備の分類になってるのかっていうのを説明いただく必要があると。 |
| 3:06:43 | いうことだと思いますのでよろしくお願いします。 |
| 3:06:48 | はい。弓削西尾でございます。はい。おっしゃっていただいている通りだと思いますので |
| 3:06:57 | 特にこれ建屋排風機と防災設備に分けて、崩壊熱除去の設定をしています それ |
| 3:07:06 | 貯蔵してるものの状態であるとか、その重要度であったりとかに応じて、あと崩壊熱のレベルに応じてこれを決めてるはずなので、そういった設計をまずコンセプトが、 |
| 3:07:18 | しっかりわかるように、方針の中で展開をさせていただきます。はい。 |
| 3:07:25 | はい、蘇武です。お願いします。それで |
| 3:07:28 | 大木空域分けるとっていうので申し上げましたけど、下部吸気上部廃棄、 |
| 3:07:36 | ということで、流れを作っているっていうものと、循環することによりと言っているものと、 |
| 3:07:42 | 廃棄だけで行ってるもの、ちょっとあるよう、 |
| 3:07:47 | なんですけど。 |
| 3:07:49 | あと住む三つでいいですか。 |
| 3:07:53 | はい、日本イシハラでございます。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。 |
| 3:08:00 | そうです。それはあれですか。熱量から考えて分けてるっていうことですか。 |
| 3:08:07 | はい、日本イシハラでございます。中身詳細は確認をして、講じた後で説明できるようにしますが私が思った記憶でいけば崩壊熱のレベルに応じて決めていると。 |
| 3:08:22 | いうことだったと記憶しています。はい。 |
| 3:08:25 | はい。わかりました確認の上でSの分け方なりっていう考え方を整理して、 |
| 3:08:32 | 記載いただくようにします。以上です。 |
| 3:08:35 | で、ごめんなさい。 |
| 3:08:38 | これが見目についたからお話しましたが、他も含めて方針としてうまく書けてるのかっていうのをこれまでも話し合ったところ、 |

| | |
|---------|--|
| 3:08:48 | 全般的に見渡して設計方針としてしっかりと整理をし、 |
| 3:08:56 | ケースであればそのケース分けの考えと、 |
| 3:08:59 | ということがわかるようにして、それが実際の設備は、どのケースに当たるかっていうの、設定根拠なり具体的設計、 |
| 3:09:09 | の説明、 |
| 3:09:10 | ということで、落とし込んでいくということで、先ほどの構成の話も含めですけど、考えていって、まとめていただければということでよろしくをお願いします。 |
| 3:09:23 | はい、与儀西田でございます。はい。承知いたしました。 |
| 3:09:33 | 規制庁清水です。他活動関係で規制庁側から確認ございますでしょうか。 |
| 3:09:41 | はい。 |
| 3:09:42 | それで本日の |
| 3:09:45 | 説明資料は一通りだと思いますが、衛藤。 |
| 3:09:50 | 全体はどうしてもカー規制庁側から確認ございますでしょうか。 |
| 3:09:57 | 補足です。設定根拠の書き方です。途中でもお話したんですけど、 |
| 3:10:04 | 再処理の方の重大事故関係で特に、どういうふうに書きましようかって話を少ししていたところで、まだ具体的話になってないんですけど、 |
| 3:10:15 | モックすんの。 |
| 3:10:18 | 谷津も先ほど、笹木先ほどというか最初の方に、ただ書いてあるだけでなんで、その根拠の数字でいいんだみたいなことは書いてなくてというようなことを言われてて、 |
| 3:10:30 | 記載フリーなりを改めて考えられるんだと思うんですけど。 |
| 3:10:36 | 全体としてどういうふうに設定根拠を変えていくかって何か整理方針がありますか。 |
| 3:10:43 | はい。西浦でございます。はい。どういうふうに構成的な問題でいくと、おっしゃっていただいたように重大事項の第二課の再処理を出す前にやっていた面談で、 |
| 3:10:59 | 設定根拠っていろんな書き方があってという話もあってですねなるべく整理をして、 |
| 3:11:08 | 全体の方針と別紙のような構成で、かつそれぞれの根拠がひもづいてということのお話があったのを受けて、 |
| 3:11:17 | MOXの申請をするときに、 |

| | |
|---------|---|
| 3:11:20 | 設定根拠ってどうやって書こうかということを考えて教育発展に考え方は、 |
| 3:11:25 | 入れさせていただいたんですが今、の構成を作りました。あとは |
| 3:11:30 | 構成であっても本文で書いている興行をもとにやりますよといった根拠が書き切れているかというところでまだ整理が十分でないところがありますので、 |
| 3:11:42 | それと、添付書類での説明とのリンクですね、再処理でも増えていた。 |
| 3:11:47 | この辺を今一度整理をして、設定根拠ってというのはこういう整理をさせていただきましたが、いまいちMOX側で一度お話をさせていただければなと思ってました。はい。 |
| 3:12:02 | はい。補足です。あれですかね。 |
| 3:12:05 | この部分だけじゃなくて全体としてどうしていくかということのを少し、 |
| 3:12:10 | 共通の資料の中で整理をして、説明する機会を設けるという理解でいいですか。はい。宮城志田でございます。おっしゃっていただいた通りかと思えます。はい。 |
| 3:12:23 | はい。補足です。わかりました。よろしく申し上げます。 |
| 3:12:29 | 規制庁清水です。全体を通して規制庁側から確認ありますでしょうか。 |
| 3:12:35 | という、よろしければ本日のヒアリングに関してと原燃側から振り返りをお願いします。 |
| 3:12:44 | はい。日本原燃石原でございます。収集、ご指摘いただきました。 |
| 3:12:51 | 最初にやった閉じ込めといいながらこれとりこ名の話で言えば全体の話ですけども、基本設計をしていく商品のそれぞれの役割分担ですね、整理をさせていただくということ。 |
| 3:13:04 | あと受け渡しをするときには渡してるものが何で受けてるの何か、あとそれからさらにはタツモの時には、それが設計方針との関係でどういう渡し方をするのかっていうのが、 |
| 3:13:16 | わかるように、かつラップしてるものがそのアップしてる部分が何だろうかわかるようにということで全体の役割分担なりが明記できるように |
| 3:13:28 | C E Oの方に入ってる図を整理をして、恩典できればと思えます。 |
| 3:13:34 | あとは、耐震の窒素循環設備の話、これ耐震としての要求事項に沿ってやればいいものなのか、個別にOKをかけてるのかということをしかりと整理をして、どこでどう展開していくのかということの棲み分けを、再度ご提示をさせていただきたいと思えます。 |

| | |
|---------|---|
| 3:13:53 | あとは、閉じ込め、こういうお金も同じですかね、頭の使い方ですね、等でまとめて特にとじ込みはグローボックス等と言ってるものと、 |
| 3:14:02 | 今後とも工夫と絡むところ、これをちゃんと書き分けされてるかっていうところを今一度チェックをさせていた。 |
| 3:14:09 | はい。あと落下の試験の説明の話については、そもそものグローボックス内での設備の構造であったりというと、 |
| 3:14:21 | パネルに則する衝突しないのかどうかとあって前提の説明をちゃんと設定拡充する必要があるので、そういったところを整理をさせていただきます。 |
| 3:14:30 | はい。あとは正規の構造の話ですねこれが今、0.6mm、0.3 自体は特にとか、非常にちっちゃい値の照合してるところがありますこれは |
| 3:14:43 | 他社さんと急いでいいのかっていうところの妥当性の説明を拡充させていただきますと。 |
| 3:14:48 | ということで、はい。 |
| 3:14:50 | あと廃棄不要の話、特に第2回にすべての設備が出るわけではありませんので第3回の設備も含めた上で、どう今回の第二次 |
| 3:15:01 | 改訂、 |
| 3:15:02 | 担保要件も含めて整理をして全体の容量がこれで正しいんだということの説明をするかと、いうことを整理をさせていただきます。 |
| 3:15:10 | はい。あとは、 |
| 3:15:12 | 風土とオープンポートボックスですねこれ風速の前提条件によって開口の話、これどこでどう、何を明らかにするかを整理をさせていただきます。 |
| 3:15:23 | 次に廃棄ですかね愛知はすみませんルールにあまり沿ってるところを取ってないところがあったので全体的に見直しを別紙1をさせていただきます。 |
| 3:15:34 | あと別紙4 廃棄特有今回のパターンでいくと、配色ですけどSDとの関係を整理をしてたてつけを示させていただきます。 |
| 3:15:43 | 相手の条文として今回やるべき範囲がどこかということを確認にさせていただきますと。 |
| 3:15:49 | ということかと思えます。あとはITそのあとの貯蔵も含めて、 |

| | |
|---------|--|
| 3:15:54 | 基本設計方針を踏まえた、添付の構成ですねどこにどういうことをどう、どういう構成変えていっていかっていのをしっかりと整理をさせていただくということと、 |
| 3:16:03 | 添付のずれのいいんとの紐づけを、丁寧に整理をして示させていただくと。 |
| 3:16:11 | ということかと思えます。 |
| 3:16:14 | はい。あと最後貯蔵ですけども。すいませんしょうもない |
| 3:16:20 | 設計するよう設計方針がいくつかありましたこれしっかりと設計当初の担保要件がわかるように、記載を整理させていただきます。 |
| 3:16:29 | はい。あと月曜の方で今回の貯蔵ってというのが一体何を説明したいのかという全体の設計方針としては立て付けをしっかりと整理して、 |
| 3:16:39 | 貯蔵能力最大貯蔵能力崩壊熱状況という関係を、説明をさせていただくということかと思えます。はい。 |
| 3:16:49 | 振り返り以上でございます。これを反映するっていうのを速やかにやって、先ほど水曜日を基軸にちょっと全体のマンパワーとの関係で整理をした上で、あとこれ以外にも先ほど共通シリーズでやると |
| 3:17:05 | 設定根拠の説明ですねこれの整理も並行してやらさせていただきます。 |
| 3:17:11 | はい。 |
| 3:17:12 | 以上です。 |
| 3:17:14 | 清町の谷です。説明されたような気はするんですけど容量の話とかのところであと次回申請との関係も含めて、記載ぶり整理ということだったと思うんでその点よろしくお願ひします。 |
| 3:17:28 | はい。 |
| 3:17:29 | 与儀新田でございます。はい。言ったつもりでした。はい。おっしゃっていただいてる通りだと思います。はい。 |
| 3:17:34 | 長谷ですそうスケジュールと感じなんですけど、これ会合でっていうのは、金曜日に終車で2歩111との関係も含めてだと思ひるので金曜日にし、説明もあってもいいんですけど、 |
| 3:17:48 | 今んところ、来週水曜と言われましたから、そこっていうのを、看護師様との関係では、何までをやろうとしてるんでしたっけ。 |
| 3:18:05 | はい。日本原燃者でございます。はい。 |

| | |
|---------|---|
| 3:18:09 | 取り組みの1ポツの範囲は前回ももうすでにご説明してただ今回その部分の一部明確したもの、カバーしたものがあると言いながらそこにご指摘を、 |
| 3:18:20 | 一つは、もうすでに引き受けましたけど整理。 |
| 3:18:28 | また繰り返し、 |
| 3:18:30 | 愛知の場合は特に今後、整理をしますけど追加でということはないと思ってまして2-1については金曜日にやる話で、先ほど古作さんからございました共通12との関係で、 |
| 3:18:40 | どうやって整理をしていくのかということも口頭にはなるとは思いますけど整理をしてやっていく必要があると思ってました。とはいえ、 |
| 3:18:49 | 水曜日との関係ですね。なるべく早くということで私も水曜日と言っただけであって、審査会合との話はあまり直接的にうまく頭の流れにがとれてなかったの、 |
| 3:19:03 | 2-1をできないと先に進んだ感はないですし、あとはそれは共通12との関係で金曜日のヒアリングを受けて次の |
| 3:19:10 | 構造説明の資料共通12の修正はMOXとして入れ込んだやつを、 |
| 3:19:17 | お示しをしないと。 |
| 3:19:18 | 先に進まない。 |
| 3:19:20 | はい。 |
| 3:19:21 | その日付をまた別途金曜日に設定をしてそれがまだ直接審査会合に結びつくかなって感じがしてましたけど、はい。 |
| 3:19:29 | はい、規制庁谷です。今言っていたようにまずは2ポツ1かなというふうに思ってるので、それこそ金曜日の時点では共通のタッチーで要は形式変える前やIIしか今のところ資料出てない形で、 |
| 3:19:41 | こういうふうにしようと思ってもし行くような形だと思うので、特に2-1に関してどういう形で今後進めようとしてるのか付けてるかとともに説明できるようにいただければと思うんでよろしく願います。 |
| 3:19:55 | はい、日本エリアでございます。登記しました。 |
| 3:20:00 | 小阪です。会合の、 |
| 3:20:03 | 会合に向けてっていうことでいうと、 |
| 3:20:07 | まず最初の方はあんまり、 |
| 3:20:10 | 今日冒頭にも申し上げたように、 |

| | |
|---------|--|
| 3:20:12 | 進捗っていうものは有り得ないかなって感じがしてですね、そうすると、前回会合でMOXはまず閉じ込めというのは、 |
| 3:20:23 | 閉じ込めとマーカと関連条文ってということで、今日話を主に1ポツの関係からということでお聞きしましたけど、 |
| 3:20:32 | 今日お聞きした範囲について、いくつか宿題になってる部分もありますけど、 |
| 3:20:39 | それが2-1って関係での今後は共通12の中でとなるところを金曜日、まず聞いてと。 |
| 3:20:51 | いう時に、今日少し話のあった、一番最後で言うと |
| 3:20:56 | テイキャクの関係から設計コンセプト。 |
| 3:21:01 | ということであったり、そういうのが説明できるようにしていかないと、介護デーの議論というか、うまくできない。 |
| 3:21:11 | いうふうに思っていて、どの程度 |
| 3:21:16 | 来週までにブラッシュアップできるのかということも、も含めて金曜日少し話を聞かせていただければなというふうに思ってます。それも |
| 3:21:28 | なるべく速やかにというふうに、石原さん言われましたけど、 |
| 3:21:33 | 4月の会合でやんなきゃいけないのかっていう。 |
| 3:21:36 | 後も、 |
| 3:21:38 | あるような気はしてですね、元としたらやりたいのかもしれないんですけど、 |
| 3:21:42 | あまり拙速2して、MOX号駄目なのかみたいに、 |
| 3:21:48 | 見せるのがいいのかっていう気もしますし、ちょっとそこの辺も、今日明日考えてですね、金曜日に対処方針を聞かせていただければと思います。 |
| 3:21:59 | はい。日本原燃者でございます承知いたしました。 |
| 3:22:02 | 私に直接4月やる気があるのかというと、ノーって言ってしまいそうなので、会社の中でよく、 |
| 3:22:13 | はい、古作です。よろしく申し上げます。 |
| 3:22:16 | 規制庁シミズほか全体を通して規制庁側からか。 |
| 3:22:20 | 何かございますでしょうか。 |
| 3:22:23 | 原燃側もよろしいでしょうか。 |

| | |
|---------|--|
| 3:22:28 | はい。日本原燃事務局中浜です。はい。前面側特にございません。ありがとうございました。はい。それではこれで本日のヒアリングを終了したいと思います。日本製紙します。 |
|---------|--|